

第4章 基地対策と周辺地域との調和

千歳市には、陸上自衛隊東千歳駐屯地、北千歳駐屯地、航空自衛隊千歳基地が所在し、市街地の三方がこれら防衛施設に囲まれています。このため、市街地の発展方向が航空機の飛行経路に重なるほか、新たに宅地開発や住宅建設が行われている地域には、装軌車両などが通行する市道南28号外4路線の道路（陸上自衛隊東千歳駐屯地と北海道大演習場を結ぶ路線で、以下「C経路」という。）が所在し、装軌車両の通行に伴う振動や騒音の発生などから都市計画上の土地利用において多くの制約を受けています。

このような中、当市においては、これまで防衛施設の設置・運用に伴う諸障害を防止・緩和するため、「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律」に基づき建物等の移転措置事業や住宅防音事業、障害防止事業、民生安定事業など地域住民の生活環境の向上に資する各種対策事業が行われていますが、移転措置事業や住宅防音事業は、住宅等が助成対象区域内に所在する場合であっても、区域指定の告示日以降の住宅等が助成対象とならないなど制度上多くの課題があります。

このことから、当市は、今後とも市議会や防衛施設を有する関係自治体で組織される各種団体と連携を図りながら、国に対してこれらの課題解決と各種制度の拡充を求めていくとともに、地域住民の理解と協力を得ながら、防衛施設と調和のとれたまちづくりを積極的に推進します。

1 基地対策の重点事項

(1) 航空機騒音等の対策

市は国に対して、次の事項について要望などを行っています。

- ・飛行訓練に際しては安全対策と騒音軽減に配慮した飛行を徹底するとともに、深夜・早朝、土・日曜日、祝日の飛行自粛を行うこと。
- ・安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないこと。
- ・日米共同訓練等の演習に際しては、事前に市民周知を行う観点から、訓練日程等の情報を早期に公表すること。
- ・米軍再編に係る米軍機の航空自衛隊千歳基地への訓練移転に関しては、「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する協定」を遵守すること。
- ・住宅防音工事に関しては、対象区域や対象施設の拡大、告示後住宅への助成等の制度拡充と所要の予算額の確保などを行うこと。
- ・演習場周辺における砲撃音や大規模爆破訓練等の影響に対する住宅防音工事の実現に向けて、影響調査と対策を早期に実施すること。

(2) 国の基地対策関連経費の所要額確保など

- ・防衛省所管の基地周辺対策にかかる補助対象施設・範囲の拡大及び制度拡充を求めるとともに、予算の増額確保を要望しています。
- ・総務省所管の国有提供施設等所在市町村助成交付金及び施設等所在市町村調整交付金にかかる対象資産の拡大と予算の増額確保を求めています。
- ・再編関連訓練移転等交付金を活用した地域振興策について、地元要望に即した事業採択と所要の予算確保を求めています。

(3) 基地対策に関する要望事項概要

年月日	項目	要望(陳情)内容
		対応・結果
S39. 5	河川改修	米軍が駐屯して以来、マヲ川上流で激しい演習行動により、火山灰土等が流入し、川床が上がリ、周辺の住宅に浸水被害を与え、また、飛行場周辺の汚水は、氾濫する度に衛生上好ましくない状態となるので、早急な改修工事をお願いしたい。 昭和41年マヲ川汚濁による水稲減収被害について補償。
S39. 7	騒音防止	航空機の旋回コース直下にある下記学校に防音工事を施されたい。 駒里小学校、駒里中学校、協和小学校、蘭越小学校、中央小学校、泉郷小学校、泉郷中学校、千歳第2小学校
S40. 2	基地対策	末広小学校は飛行場進入表面下にあつて、事故の危険にさらされており、滑走路南方延長実現後も離着陸コース下となるので、移転の措置をとっていただきたい。 昭和49年3月移転補償措置により移転
S40. 6	基地対策	千歳市における基地の占める面積は、昭和27年には31,000ha、現在でも53,000haと広大である。このため補償又は必要措置についてすみやかに実現されるよう次の諸点について要望する。 1 基地周辺民生安定法の制定 2 基地周辺の総合調査の実施 3 道路及び河川の破損、機能の低下に対する補償 4 自衛隊演習用道路の整備 5 公共施設の騒音防止対策の促進 6 有線放送施設の改善、ラジオ、テレビ受信料免除地域の拡大と電話料の減免 7 自衛隊員宿舎等の住宅対策 8 米軍及び自衛隊員の隊外における健全娯楽施設の整備 9 自動騒音記録計の配置 4 C経路昭和58年に完成。
S40. 9	河川災害の防止	基地に関係する次の河川について、流域が演習場などとして使用されたため保水力を失い、少量の降雨、融雪などでも、溢水、洪水甚だしいところから、すみやかに恒久措置を講じていただきたい。 1 長都川、遠浅川、マヲ川の全面改修 2 東7線沿線に排水溝の造成(勇舞沢排水路) 3 2基地の汚水排水管の完全復旧について 1 昭和42年長都砂防工事(道施工)の一環として砂防沈澱池建設。 ・昭和42年遠浅川砂防沈澱池建設し、改修工事は昭和52年完成。 ・昭和45年マヲ川改修工事に着手。60年度完成。 2 昭和46年勇舞沢排水路着手。 3 昭和44年汚水排水管の復旧完了
S41. 4	基地対策	北方防衛の最大拠点としての当市には、空陸両自衛隊が駐屯、市役所を中心に、2.5kmの半径をえがくと、実にその48%は基地と騒音激基地帯に占められ、周辺のマヅくりは変形となり、諸産業の振興も著しい影響を受けておりますので、次の諸点を速やかに実現していただきたい。 1 青葉丘、日の出丘地区の都市計画事業実施への援助 2 工業団地造成援助 3 家畜センターの設置 4 老人静養所、児童生徒の学習所の設置 5 体育施設の整備 6 基地の効率使用と用地の返還 7 進入表面の直下にある青葉中学校の移転 8 騒音被害による市内4か所の保育所と4か所の幼稚園の防音工事 9 国鉄千歳線高架にともなう経費の負担 10 市消防本部に化学消防車の配備 4 昭和42年東雲会館建設。 5 昭和51年総合スポーツセンター完成。 7 昭和48年移転補償措置により移転。 10 昭和44年配備。
S42. 2	基地対策	基地周辺の障害により次の諸点について、速やかに実現していただきたい。 1 東10線、南31号道路の整備 2 下水終末処理施設建設工事に対する助成措置 3 末広高台地区に防火水槽の新設
S42. 3	騒音対策	航空機旋回コース下にある北海道立千歳高校では、屋内体育館を常時講堂として使用しているため教室同様防音工事を施されたい。 昭和44年講堂防音改築
S42. 8	基地周辺整備 総合対策	千歳所在基地の運用により、周辺住民の生活又事業活動が著しく阻害されていることから、その障害の防止と緩和について次の諸点について陳情する。 1 2基地通り拡幅について 2 市道南28号—東7線道路(演習道路)整備について 3 民生安定施設整備について ・既設保育所の防音改築工事の実施について ・学習等共同利用施設の設置について 4 千歳市立千歳中学校講堂兼屋体の防音改築について

(「(3) 基地対策に関する要望事項概要」の続き)

年月日	項目	要望(陳情)内容
		対応・結果
S42. 8	基地周辺整備 総合対策	5 千歳空港滑走路の南方延長について 6 千歳基地における事故並びに騒音防止対策について ・事故防止対策上の必要な措置について ・騒音防止対策上の必要な措置について ・都市計画の変更に伴う財源措置について 1 昭和43年由仁街道舗装拡幅工事。 2 昭和44年採択昭和57年完成 3 ・昭和43年北栄、昭和46真々地、昭和47年千歳、昭和51年末広防音改築 ・昭和45年千歳公民館、昭和46年末広会館完成。 4 昭和44年防音改築 5 昭和53年完成
S43. 1	騒音対策	1 北進小学校増築に伴う防音工事について 2 日の出小学校屋体建設に伴う防音工事について 1 昭和46年実施 2 昭和45年新設
S43. 4	基地設置	全国最初のナベ・ハキューズ®基地(地对空誘導弾部隊)の設置について、次の点を充分考慮し、地域住民が納得できる方途を講じるよう強く要望する。 1 地域開発に支障がないこと。 2 千歳国際空港建設に支障がないこと。 3 この種の問題については、今後千歳市と事前に充分連絡をとり、地域住民が納得できる措置を講じた上で事業をとりすすめること。
S44. 1	米軍基地の返還について	米軍が基地を縮小返還すると公表したのに伴い、次の事項が実現されるよう強く要望する。 1 支笏湖水上訓練場の一般開放 2 FAC-1002内の100ビルの千歳市への譲渡 3 高速道路7号線の基地内通過 4 長沼用水以北の基地開放
S46. 2	騒音対策	千歳市立病院防音改築について 昭和50年完成。
S48. 3	騒音対策	道立千歳保健所防音改築について 昭和52年完成。 テレビ等放送受信料減免区域の拡大措置について(長都・釜加地区)
S48. 4	航空機騒音に対する緊急実施に関する要望	昭和49年に千歳基地に配備される予定のF-4EJファントム攻撃機に対する安全対策と騒音防止対策について、次の事項について年次計画を明示するよう4月10日臨時市議会決議をもって要望する。 1 滑走路を南方に2,000m以上移動させること。 2 騒音を軽減するため、飛行技術面の検討とあわせ、防音林、防音、サイレンサー等あらゆる施設の整備を行なうこと。 3 現行の「防衛施設周辺の整備等に関する法律」は極めて不十分であるので、抜本的改正を行なうとともに、特別立法等の措置を講じ、対策事業の拡大、騒音被害に対する見舞金を支給するなど、その責任において全額国費をもって万全の救済措置を講ずること。 4 安全確保のため、離着陸時はコース外の住宅地等の飛行を避け、可能な限り計器によることとし、機体の完全整備とあわせ万全の対策を講ずること。 1 昭和53年12月南方1,000m移動完了。 3 新法「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律」昭和49年に成立。 基地施設の荒廃により、祝梅地区梅川流域については湿地化し、農耕利用不可能となり、農業経営上重大な支障をきたしているため、早急に梅川改修工事を実施されたい。 昭和50、51年実施。
S48. 6	市民生活の安全確保に関する要望	当市第2航空団所属F-104J戦闘機が、6月6日午後2時50分ごろ市内祝梅の農家庭先わずか50m地点に墜落したことに伴い、6月7日臨時市議会決議をもって次の諸点について要望する。 1 戦闘機の飛行安全が具体的に保証されるまで飛行を中止すること。 2 市街地上空及び周辺の飛行を絶対回避するため、あらゆる施策、方途を速やかに講ずること 3 新機種の当基地配備計画を再検討すること。 1 7月3日まで約1か月間飛行中止。
	道路舗装	C経路の全線舗装について 陸上自衛隊第7師団と北海道大演習場との連絡道路については重車両の往来が激しく、周辺住民は騒音、振動、砂塵等により著しく被害を受けており、早急に全線(約7,300m)を舗装していただきたい。 昭和49年に採択、昭和57年完成。
S48. 7	騒音対策	本市市街地は航空自衛隊千歳基地と隣接しているため、航空機騒音の住民生活に与える影響は重大なものであり、特に地上騒音は記述形容できない激しさである。この騒音緩和対策として飛行場周辺に防音林を設置することは、周辺住民の長年の願望でもあり実現方要望する。
S48. 8	米軍機の飛来について申し入れ	米海軍機(A-4スカイホーク)の再三にわたる飛来による千歳飛行場使用については、今後絶対に使用させないよう強く申し入れる。 昭和49年2月1日米海軍西部太平洋艦隊司令官ジェームズ・マイケル・ドナルド少将来千、事情説明される。米海軍機の飛来については、あくまでも緊急事態に備えてのテスト飛行であり、千歳基地の恒久的使用を意味するのではない旨説明された。

第4章 基地対策と周辺地域との調和

(「(3) 基地対策に関する要望事項概要」の続き)

年月日	項目	要望(陳情)内容
		対応・結果
S48. 9	騒音対策	テレビ等放送受信料減免区域の拡大措置について(蘭越・祝梅地区)
S48. 11	騒音対策	テレビ等放送受信料全額免除措置について
S49. 1	視覚障害調査	千歳飛行場の航空機は、市民生活に重大な影響を及ぼしており、最近付近住民から視覚障害(難聴)傾向が強く訴えられており、飛行場の進入及び転移表面2,000mの区域内住民の聴力検査を早急に実施していただきたい。
S49. 3	移転跡地利用	千歳飛行場周辺の移転補償も逐次促進され跡地も約15haに達しておりますが、地域住民より跡地活用について強い要望もあり、市としても公共的活用を計画しておりますので、下記跡地を無償で貸付いただきますよう、特別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。 1 旧青葉中学校及び末広小学校跡 2 旧ガス工場跡地 3 青葉地区跡地 4 朝日町地区跡地 すべて無償貸付。
S49. 6	道路舗装	市道平和道路の舗装について 昭和54年完成。
	危険防止	演習場がけ下は、蘭越地区住宅開発地域であり、がけ崩れ防止のため、ボック擁壁工事を実施されたい。 昭和50年度調査設計。
S49. 7	騒音対策	1日140回平均の飛行に伴う航空機騒音被害軽減のため、基地周辺における防音林造成は実施されているが、基地内での防音林造成と激甚地区に隣接する部分に防音壁を設置されたい。 1 滑走路南方移動の促進 2 航空基地内に防音壁及び防音林の設置 3 航空機騒音による難聴対策の促進 4 航空機騒音測定装置の設置 5 テレビ放送受信料の全額免除措置の促進 1 昭和53年12月完成供用開始。(1,000m)
S50. 5	基地対策	青葉・日の出地区は、飛行場の東側滑走路、その他飛行施設の工事により、地形、植生に変更が生じ地下水上昇の原因となっているので、下水道また排水施設を施工されたい。
S50. 10	懸案事業に関する陳情	1 滑走路南方移動について 2 住宅防音その他の防音工事の促進 3 交付金の増額について 1 昭和53年12月完成供用開始。
	騒音対策	「滑走路の北端を1,000m移動することとし、そのため南方に700mの滑走路を新設する。これを52年度までの2か年で実施する」との方針に対して、当初の約束どおり51年度まで1,000m移動を完了すべく最大限の努力をすること。2,000m移動に係る計画概要を明らかにすること。 第2航空団は可能な範囲で騒音軽減のための諸措置をとっているが、いわば紳士的了解事項であるので、文書協定を締結したい。 51年3月30日付文書回答あり 1 特に静穏を要する全市的行事については、任務に支障のない範囲において、訓練飛行を中止するようにします。 なお、これの実施については、その都度市と打合せをいたします。 2 ジェット機の西側旋回については管制機関と協議し安全上やむを得ない場合を除き行なわないことを原則とします。 3 従来から実施している自主規制については、今後も継続的に実施します。
S50. 12	騒音対策	滑走路南方移動は、航空機騒音に苦しむ千歳市民の悲願であるので、昭和51年度予算として防衛庁が要求している「千歳基地滑走路南方移動」に要する経費についてぜひ認めていただきたい。 51年度予算として3,072百万円の内示あり。 テレビ放送受信料の全額免除措置について
S51. 3	基地対策	陸上自衛隊弾薬庫を特定防衛施設として追加指定していただくとともに、普通交付額算定基礎を改定していただきたい。
S51. 4	騒音対策	航空機騒音に悩む千歳市民の悲願である、千歳基地滑走路南方1,000m移動を52年度に完成するように、最大限の努力をしていただきたい。 昭和53年12月完成供用開始。
S52. 7	基地対策	国防という国家目的のため、基地に起因する諸障害に耐えている市民の実情をご賢察のうえ、次の諸点について、ぜひ実現していただきたい 1 滑走路南方移動の早期完成 2 個人住宅防音工事(WECPNL85以上)の完全実施 1 昭和53年12月完成供用開始。
	騒音対策	日夜航空機騒音によって基地住民の生活環境が破壊され、限りない犠牲を強いられている中で、住宅防音事業は千歳市の要求戸数をはるかに下回るものであり、対象範囲の第1種区域(WECPNL85以上)全戸に必要な予算確保のため、大幅増枠を実現していただきたい。 特定防衛施設周辺整備調整交付金の増額措置をぜひ講じていただきたい。
S52. 12	基地対策	1 普通交付額の算定について ターボジェット発動機を主たる動力とする超音速機が離発着する千歳飛行場における算定にあたっては、総理府令第3条第2項第4号7の第2表(最高数値の制限)適用の際、被害の実態に

(「(3) 基地対策に関する要望事項概要」の続き)

年月日	項目	要望(陳情)内容
		対応・結果
S52. 12	基地対策	<p>応じた配分を考慮すべきもので、同表は射爆場にかかる第1表との数値の差が6倍もある不合理な内容であります。したがって、当千歳飛行場の実態は射爆場にだけ出動するためのものではなく、しかも特定期間でなく終年24時間スクランブル出動という防衛施設の運用に伴う著しい被害恒常性が高いので、第1義的に加味されるよう所要の補正措置をしていただきたい。</p> <p>2 運用の態様変更に係る算定について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・F-4EJ戦闘機等の衝撃音に悩まされ耐え難い劣悪な生活環境条件 ・大規模な52年度航空自衛隊総合演習により昼夜の別なく通常訓練時における騒音度をはるかに超えた実態 ・墜落事故及び被害は、国家目的とはいえ市民の安全を確保することが絶対的使命である立場から、これらに対する具体的な補償の意味で所要の加算をいただきたい。
S53. 5	騒音対策	<p>市街地全域にわたって激甚騒音をもたらしている厳しい現況下で、環境基準の達成年次もあと4年後と迫り、市民の生活環境を速やかに改善すべく住宅防音工事助成措置拡大を図っていただきたい。</p> <p>1 住宅防音工事の対象区域(WECPNL85以上)をWECPNL70以上に拡大すること。</p> <p>2 対象範囲は、「全室防音」に拡大し、早期完成を図ること。</p> <p>1 昭和57年3月WECPNL75以上に是正。</p>
S53. 12	騒音対策	<p>滑走路南方移動1,000mに伴い運用の円滑化のため、平行誘導路を早期に完成させていただくとともに、新千歳空港を遅くとも昭和50年代には開港していただきたい。</p> <p>昭和53年12月完成供用開始。 昭和63年7月20日開港。</p>
	基地対策	<p>基地に起因する諸障害に耐えている市民の実情をご賢察のうえ、生活安定と環境整備を図るため次の事項をぜひ実現していただきたい。</p> <p>1 要望基地事案の全面採択と実施</p> <p>2 住宅防音工事の助成区域拡大(WECPNL70以上)</p> <p>3 特定防衛施設周辺整備調整交付金の算定要領の改正</p>
S54. 6	基地対策	<p>北方防衛の拠点基地周辺における住民生活の安定と環境の整備のため、次の事項についてぜひ実現していただきたい。</p> <p>1 要望基地事案の全面採択と実施</p> <p>2 住宅防音工事の助成区域拡大(WECPNL70以上)</p> <p>3 特定防衛施設周辺整備調整交付金の算定要領の改正</p>
S55. 8	基地対策	<p>国防という国家目的のため諸障害に耐えている市民の実情をご賢察のうえ、次の事項についてぜひ実現していただきたい。</p> <p>1 要望基地事案の全面採択と実施</p> <p>2 住宅防音工事の助成区域拡大(WECPNL70以上)</p> <p>3 特定防衛施設周辺整備調整交付金の算定要領の改正</p>
S55. 12	騒音対策	<p>滑走路の再延長等、他に有効な音源対策を講じ得ない状況のもとでは「航空機騒音に関する環境基準」達成はもっぱら屋内において達成する以外に手段がないので、住宅防音工事の促進のため、次の施策を速やかに講じていただきたい。</p> <p>1 住宅防音実施区域の拡大について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間空港がすでにWECPNL75をもって実施している中で、自衛隊所管飛行場はWECPNL80にとどまっていますので、均衡を図るうえにも是正していただきたい。 ・WECPNL70に対象区域を拡大、告示措置をしていただきたい。 <p>2 住宅防音工事の促進について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WECPNL70のコンタ-設定とともに、1室防音全室防音を弾力的に運用できるようにしていただきたい。 ・全室防音拡大実施のため、予算を大幅に確保していただきたい。 <p>昭和57年3月31日WECPNL75に是正。</p>
	S56. 2	基地対策
S56. 9	騒音対策	<p>千歳市立向陽台小学校(仮称)の防音工事の実施について</p> <p>昭和56年実施。</p>
	移転事業	<p>自衛隊航空機の騒音障害が極めて高い青葉丘地域の住民は移転を強く要望しており、この要望に応え快適な生活環境を整備すべく、移転先地事業をぜひ採択助成していただきたい。</p> <p>昭和57年から実施</p>
S56. 11	基地対策	<p>千歳基地周辺公共地下駐車場建設助成事業について</p> <p>基地が市街地を三方から囲み、さらに航空機騒音によって土地利用が大きく制限されているため、生活の便宜に恵まれない市民の多くは、自家用車の保有が不可欠のものとなり、また一方には車両収容スペースを持たない中心商店街は、顧客離れが顕著となって衰微の一途をたどっている。これら都市の機能的活動の回復と中心商店街における事業活動の阻害要因を解消するとともに、航空機による二次災害防止に役立てるため「公共地下駐車場」を建設していただきたい。</p> <p>昭和58年度実施設計。昭和60年度一部供用開始。昭和62年度完成。</p>
	S60. 2	基地対策

第4章 基地対策と周辺地域との調和

「(3) 基地対策に関する要望事項概要」の続き

年月日	項目	要望(陳情)内容
		対応・結果
S60. 3	道路改良 (30号通)	航空機の進入路になっております東郊地区は、近年都市の発展に伴い住宅の建設が進み、人口の増加は著しいものがあります。万一航空機事故等の災害を考えますと、救難救急防災活動が円滑に行われないことが予想されるため、地域住民の不安を解消し民生の安定を図るため、30号通の整備を早期に完成していただきたい。 昭和58年度設計。 昭和59年度着工。 昭和62年度供用開始。
S60. 4	道路舗装 (協和中央線)	自衛隊車両の往来が頻繁な当路線は、未舗装のため粉塵が舞い上がり視界が悪く非常に危険な状態になっており、また沿道の農地・苗畑にも被害がでている状況ですので、舗装工事を早期に着手していただきたい。 昭和60年度から実施設計。
	河川改修	北海道大演習場並びに駐屯地にかかわる河川関係障害防止対策事業について、一層のご高配を賜りたい。 1 勇舞沢川及び内別川流域の調査について 2 勇舞沢排水路工事の事業促進及び河川公園計画に基づく改修工事の実施について 3 ムシ川改修工事における下流未改修区間の事業採択および上流市街地地区の計画変更について 4 木川川の流域調査について 5 北斗地区の排水整備について 2 河川公園昭和62年から実施。 4 昭和61年度全体計画調査。 5 昭和62年度全体計画調査。
	基地対策	廃棄物焼却処理施設の採択について
S61. 3	基地対策	国有提供施設(防衛施設)の価格改定に関して隣接の地域開発の状況をご配慮のうえ、特段のご高配を賜りますようご要望申し上げます。
S61. 6	基地対策	市民の国防に対する理解は深いところでありますが、基地が所在することによって生じる諸障害を解消していただくことが、基地の安定使用につながるものと確信いたしております。つきましては、千歳市が当面の緊急課題として次の対策について特段のご高配を賜りたく謹んでお願い申し上げます。 1 国有提供施設(防衛施設)の価格改定について 2 市道4線大通(C経路)の泥土・粉塵及び騒音・振動対策について 3(専)日本航空大学校併行工事の採択について 4(仮称)平和地区学習等供用施設の建設について
S61. 8	汚水対策	千歳基地からマツ川に放流されている排水は、流量の減少などから直接放流するのではなく、当市の公共下水道に接続されるよう特段のご高配を賜りたく、ご要望申し上げます。 昭和63年度接続。
S61.10	市民生活の安全確保に関する要望	9月15日のF-15、9月25日のRF-4E偵察機の相次ぎ発生したパンク事故にともない、次の諸点について要望する。 1 原因が究明されるまでは飛行を自粛していただきたい。 2 安全性と定時性確保のため万全な体制を確保していただきたい。
	基地対策	特定防衛施設周辺整備調整交付金の配分にあたり、千歳市域の防衛施設の運用等について、ご配慮のうえ特段のご高配を賜りますよう要望いたします。 1 千歳飛行場から生じる騒音障害について ・日米共同訓練の実施状況 ・航空自衛隊各種演習 ・他基地所属戦闘機の千歳基地展開 ・領空侵犯に対する発進 2 千歳基地の態様の変更について ・F-15戦闘機における2個飛行隊の編成 ・基地防空群の編成 ・日米共同訓練(陸)の拡大 3 基地対策に係る要望事項 ・北海道大演習場の特定防衛施設関連市町村としての指定、もしくは交付金算定要領に加えること。 ・安定飛行による基地の運用
S62. 7	事故防止対策の確立に関する要望	7月1日千歳基地において発生した「ジェット燃料タンクの爆発、炎上事故」は、多くの市民を震撼させ不安に陥れた。誠に遺憾であります。今後とも基地内におけるあらゆる事故の未然防止のため、万全の対策を確立されますよう強く要望いたします。
S62. 9	基地対策	特定防衛施設周辺整備調整交付金の配分にあたり、千歳市域の防衛施設の運用等についてご配慮のうえ、特段のご高配を賜りますよう要望いたします。 1 千歳飛行場から生じる騒音障害について ・日米共同訓練(空)の拡大 ・航空自衛隊の各種演習 ・他基地所属戦闘機の千歳基地展開 ・領空侵犯に対する緊急発進

「(3) 基地対策に関する要望事項概要」の続き

年月日	項目	要望(陳情)内容
		対応・結果
S62. 9	基地対策	<p>2 千歳基地における態様の変更について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・航空自衛隊の各種演習と日米共同訓練の同時実施 ・基地防空群の編成 ・第8移動警戒隊の編成 ・日米共同訓練(陸)の拡大 ・化学防護小隊の編成 <p>3 基地対策に係る要望事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道大演習場千歳地区を特定防衛施設関連市町村としての指定、もしくは交付金算定要領に加えること。 ・航空機事故絶無と安全飛行による基地運用。 ・ジェット燃料タンク爆発炎上等、基地内におけるあらゆる事故の未然防止と万全の方策の確保。
S62.10	異常接近に係る申し入れ	<p>8月18日千歳上空において発生したF-15と民間航空機との間の異常接近により市民に不安を与えたことは誠に遺憾であります。2度とこのような事態が起こらないよう、万全な体制を確立されるよう申し入れいたします。</p>
S63. 9	基地対策	<p>特定防衛施設周辺整備調整交付金の配分にあたり、千歳市域の防衛施設の運用等についてご配慮のうえ、特段のご高配を賜りますよう要望いたします。</p> <p>1 千歳飛行場から生ずる騒音障害</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千歳基地所属部隊(第2航空団)の演習枠拡大 ・航空自衛隊の各種演習 ・日米共同演習(空)の拡大 ・他基地所属戦闘機の千歳基地展開 ・領空侵犯に対する緊急発進 <p>2 千歳基地等における態様変更について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千歳飛行場の追加提供及び使用期間の大幅拡大 ・第3高射群改編とペトリオット配備について ・日米共同救難訓練の実施について ・電子偵察小隊の編成 ・化学防護小隊の編成 ・日米共同演習の拡大 <p>3 基地対策に係る要望事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道大演習場千歳地区を特定防衛施設関連市町村としての指定、もしくは交付金算定要領に加えること。 ・航空機事故絶無と安全飛行による基地運用 ・ジェット燃料タンク爆発炎上等、基地内におけるあらゆる事故の未然防止と万全の方策の確立。
S63. 9	演習に係る申し入れ	<p>来る9月29日から10月15日まで航空総隊総合演習及び日米共同演習が予定されておりますが、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るため、次のとおり申し入れをします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 民航機の定時性、安全性の確保 2 西側旋回をしないような配慮 3 航空機事故のないよう安全性への配慮 4 早朝、深夜の演習の回避 5 米軍外出時のトラブルの防止 6 10月9日は予備日となっておりますが、日曜日という事で回避を
S63.10	基地対策	<p>千歳市域における防衛施設の設置及び運用等に係わるまちづくりのため、当面の緊急課題について特段のご高配を賜りたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 千歳飛行場周辺等地域整備計画の推進 2 新千歳空港周辺地域開発計画の推進
H 1. 8	演習に係わる申し入れ	<p>来る8月29日から8月31日まで千歳基地を含めて展開される北部航空方面の演習について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るため、次のとおり申し入れをします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 民航機の定時性、安全性の確保に留意されたい。 2 西側旋回をしないように配慮されたい。 3 航空機事故のないように安全性には特に留意されたい。 4 9月1日は予備日となっておりますが、千歳神社秋季大祭ということで避けられたい。
H 1. 9	演習に係る申し入れ	<p>来る9月21日から10月12日まで千歳基地を含めて展開される航空総隊総合演習及び日米共同訓練について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るため次のとおり申し入れをします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 民航機の定時性、安全性の確保に留意されたい。 2 西側旋回をしないように配慮されたい。 3 航空機事故のないように安全性には特に留意されたい。 4 早朝、深夜、土曜日の午後、日曜日の演習は避けられたい 5 米軍の外出時のトラブルがないように配慮していただきたい。
	基地対策	<p>特定防衛施設周辺整備調整交付金の配分にあたり、千歳市域の防衛施設の運用等についてご配慮のうえ、特段のご高配を賜りますよう要望いたします。</p> <p>1 千歳飛行場から生ずる騒音障害</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千歳基地所在部隊(第2航空団)の演習枠拡大 ・航空自衛隊の各種演習 ・日米共同演習(空)の拡大 ・他基地所属戦闘機の千歳基地展開 ・領空侵犯に対する緊急発進

第4章 基地対策と周辺地域との調和

「(3) 基地対策に関する要望事項概要」の続き

年月日	項目	要望(陳情)内容
		対応・結果
H 1. 9	基地対策	<p>2 千歳基地等における態様変更について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3移動通信隊の新設について ・第3高射群改編とペトリオット配備について ・入間ヘリコプター空輸隊の移動訓練について ・三沢ヘリコプター空輸隊の移動訓練について ・北海道大演習場の使用期間の変更について ・第7師団の増強について ・第1特科団の第102特科大隊の編成について ・日米共同訓練の拡大について <p>3 基地対策に係る要望事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道大演習場千歳地区を特定防衛施設関連市町村としての指定もしくは交付金算定要領に加えること。 ・航空機事故絶無と安全飛行による基地運用 ・ジェット燃料タンク爆発炎上等、基地内におけるあらゆる事故の未然防止と万全の方策の確立。
H 1. 10	日米共同訓練に係る申し入れ	<p>来る10月6日から10月13日まで千歳基地を含めて展開されます日米共同訓練について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るために、次のとおり申し入れします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 民航機の定時性、安全性の確保に留意されたい。 2 西側旋回をしないように配慮されたい。 3 航空機事故のないように安全性には特に留意されたい。 4 土曜日の午後、日曜日及び祝日の演習は避けられたい。 5 米軍の外出時のトラブルがないように配慮していただきたい。
H 2. 5	日米共同訓練に係る申し入れ	<p>来る5月11日に、千歳基地を含めて展開されます日米共同訓練について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るために、次のとおり申し入れします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 民航機の定時性、安全性の確保に留意されたい。 2 西側旋回をしないように配慮されたい。 3 航空機事故のないように安全性には特に留意されたい。
H 2. 6	日米共同訓練に係る申し入れ	<p>来る6月21日、22日の両日に、千歳基地を含めて展開されます日米共同訓練について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るために、次のとおり申し入れします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 民航機の定時性、安全性の確保に留意されたい。 2 西側旋回をしないように配慮されたい。 3 航空機事故のないように安全性には特に留意されたい。
H 2. 7	早朝飛行訓練に係る申し入れについて	<p>来る7月17・18日のいずれかに、千歳基地で展開されます態勢移行訓練に連繋する早朝飛行訓練について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るために、次のとおり申し入れします</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 訓練の時間帯については、昭和51年3月30日文書回答における自主規制を守った中で実施されたい。 2 西側旋回をしないように配慮されたい。 3 航空機事故のないように安全性には特に留意されたい。
H 2. 11	日米共同訓練(実動訓練)に係る申し入れ	<p>11月30日に、千歳基地を含めて展開される日米共同訓練(実動訓練)について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るために、次のとおり申し入れします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 民航機の定時性、安全性の確保に留意されたい。 2 西側旋回をしないように配慮されたい。 3 航空機事故のないように安全性には特に留意されたい。
H 3. 9	演習に係る申し入れ	<p>来る9月27日から10月12日まで、千歳基地を含めて展開される航空総隊総合演習及び日米共同訓練について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るため次のとおり申し入れをします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 民航機の定時性、安全性の確保に留意されたい。 2 西側旋回をしないように配慮されたい。 3 航空機事故のないように安全性には特に留意されたい。 4 早朝、深夜、土曜日の午後、日曜日の演習は避けられたい。 5 米軍の外出時のトラブルがないように配慮されたい。
H 3. 10	日米共同訓練(実動訓練)に係る申し入れ	<p>来る10月14日から10月18日まで、千歳基地を含めて展開される日米共同訓練(実動訓練)について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るために次のとおり申し入れをします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 民航機の定時性、安全性の確保に留意されたい。 2 西側旋回をしないように配慮されたい。 3 航空機事故のないように安全性には特に留意されたい。 4 米軍の外出時のトラブルがないように配慮されたい。
	F-15標的機のけん引ワイヤによる事故について	<p>平成3年10月22日9時45分頃、対空射撃訓練を終えた第2航空団のF-15標的機が、標的けん引ワイヤの離脱を確認しないまま着陸したため、着陸コース直下にある家屋、車両、電線等に多大なる損害と市民に脅威感を与えたことは誠に遺憾であります。千歳市としては、あらゆる事故・不安を排除し、市民生活の安全確保を図ることが緊要でありますので、次の事項を申し入れします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 このたびの事故の原因究明がなされるまでF-15戦闘機による標的えい航機の飛行訓練を中止すること。 2 原因をただちに究明し、再発防止策等を含めて市へ報告すること。 3 被害状況はすべて明確にするとともに、補償には万全を期すこと。
H 4. 9	演習に係る申し入れ	<p>来る9月8日から9月9日まで千歳基地を含めて展開される北部航空方面隊総合演習及び日米共同訓練について、市民生活の安全の確保と生活環境を守るため、次のとおり申し入れをします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 民航機の定時性、安全性の確保に留意されたい。 2 西側旋回をしないように配慮されたい。

(「(3) 基地対策に関する要望事項概要」の続き)

年月日	項目	要望(陳情)内容
		対応・結果
H 4. 9	演習に係る申し入れ	3 航空機事故のないよう安全性には特に留意されたい。 4 早朝、深夜の演習は避けられたい。
	演習に係る申し入れ	来る10月1日から10月16日まで千歳基地を含めて展開される航空総隊総合演習について、市民生活の安全の確保と生活環境を守るため、次のとおり申し入れます。 1 民航機の定時性、安全性の確保に留意されたい。 2 西側旋回をしないように配慮されたい。 3 航空機事故のないよう安全性には特に留意されたい。 4 早朝、深夜、土曜日の午後、日曜日及び祝日の演習は避けられたい。
H 4. 11	日米共同統合演習(実動演習)に係る申し入れ	来る11月4日から6日までの日米共同訓練及び11月7日から16日までの日米共同統合演習(実動演習)がともに千歳基地を含めて展開されますが、市民生活の安全の確保と生活環境を守るため、次のとおり申し入れます。 1 民航機の定時性、安全性の確保に留意されたい。 2 西側旋回をしないように配慮されたい。 3 百里基地のF-15の事故に鑑み、原因究明結果及び再発防止策を含めて市に報告するとともに、今後とも航空機事故のないよう安全性には特に留意されたい。 4 日米共同統合演習(実動演習)に係わる早朝、深夜、土曜日の午後、日曜日の演習は避けられたい。
H 5. 9	自衛隊統合演習(実動演習)に係る申し入れについて	来る9月29日から10月12日まで、千歳基地を含めて展開される自衛隊統合演習(実動演習)について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るため次のとおり申し入れをします。 1 民航機の定時性、安全性の確保に留意されたい。 2 西側旋回をしないように配慮されたい。 3 航空機事故のないよう安全性には特に留意されたい。 4 早朝、深夜、土曜日の午後、日曜日等演習は避けられたい。
H 5. 10	自衛隊統合演習に関する申し入れ	平成5年度自衛隊統合演習において、千歳基地から発進したF-15DJ [*] 戦闘機1機が、10月6日(水)午前8時18分頃、帰還途中海上に墜落した事故に関し、千歳市といたしましては、市民の事故に対する不安を解消し、市民生活の安全を確保するためつぎの事項について申し入れをします。 1 速やかに事故原因を究明するとともに、航空機の安全が確認されるまでは、訓練飛行を中止していただきたい。 2 事故原因が判明次第、再発防止策等を含めて早急に、市に報告していただきたい。
H 5. 10	日米共同訓練に係る申し入れについて	来る11月1日から11月13日まで、千歳基地を含めて展開される日米共同訓練について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るため次のとおり申し入れをします。 1 民航機の定時性、安全性の確保に留意されたい。 2 西側旋回をしないように配慮されたい。 3 航空機事故のないよう安全性には特に留意されたい。 4 祝日の訓練は避けられたい。
H 6. 5	桂木地区崖地対策について	北海道大演習場千歳地区の南側は延長約1.6km、高低差20~25m、最大斜度約34度の崖地の形状をなしており、そのうち約3分の2が住宅地に近接しております。 崖地法面の現状は大部分が植生、雑木により安定状態にあると推察されますが、局所的、主に法尻部に中小規模の法面崩壊が確認されており、土質、形状、経年等から更に崩壊が進行すると住宅地に被害が及ぶことも予想されます。 つきましては、地域住民の不安解消のためにも一日も早い崖地の安定対策を講じて頂きたくご要望申し上げますので、特段のご高配をお願いします。
H 6. 10	航空総隊総合演習及び日米共同統合演習(実動演習)に係る申し入れについて	来る11月1日から11月25日まで、千歳基地を含めて展開される航空総隊総合演習及び日米共同統合演習(実動演習)について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るため次のとおり申し入れをします。 1 民航機の定時性、安全性の確保に留意されたい。 2 西側旋回をしないように配慮されたい。 3 航空機事故のないよう安全性には特に留意されたい。 4 早朝、深夜、土曜日、日曜日及び祝日の演習は避けられたい。
H 6. 12	C経路対策について	千歳市祝梅根志越線ほか3路線等からなる通称C経路の装軌車通行に伴う諸障害の緩和或いは軽減については、この度その検討結果を取りまとめ、市のC経路対策の基本として、沿線地域住民の理解を求めてまいりたいと考えております。つきましては、この対策の計画を実施するにあたり、何よりも貴職のご支援が必要でありますので、特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。
H 7. 9	航空総隊総合演習に係る申し入れについて	来る9月28日から10月12日まで、千歳基地を含めて展開される航空総隊総合演習について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るため次のとおり申し入れをします。 1 民航機の定時性、安全性の確保に留意されたい。 2 早朝、夜間、土曜日、日曜日及び祝日の演習は避けられたい。 3 航空機事故のないよう安全性には特に留意されたい。 4 西側旋回をしないように配慮されたい。
H 7. 10	日米共同訓練延期の申し入れについて	10月6日に石川県小松基地で発生したF-15のオーバーラン炎上事故、及び10月18日には沖縄県嘉手納基地所属のF-15が海上に墜落する事故等、F-15に関する事故・トラブルが発生しております。事故機と同型の機種が配備されている千歳基地において、また、11月2日から18日まで、事故機と同型の沖縄米空軍嘉手納基地所属のF-15が、千歳基地を中心に展開予定の日米共同訓練についても、事故やトラブルの原因が究明されないまま訓練が実施されることは、市民の理解と協力が得られず、また、市民に与える不安は多大なものがあります。つきましては、市民生活の安

第4章 基地対策と周辺地域との調和

「(3) 基地対策に関する要望事項概要」の続き

年月日	項目	要望(陳情)内容
		対応・結果
H 7. 10	日米共同訓練延期の申し入れについて	全性を確保するためにも、次の事項について申し入れをします。 1 速やかに各事故の原因を究明されると共に、航空機の安全性が確認されるまでは、11月2日から11月18日までの間の実施予定の、日米共同訓練を延期していただきたい。 2 事故原因が判明次第、再発防止策を含めて、早急に市に報告していただきたい。
	千歳基地における訓練等の自粛の申し入れについて	10月6日に石川県小松基地で発生したF-15のオーバーラン炎上事故、及び10月18日には沖縄県嘉手納基地所属のF-15が海上に墜落する事故等、F-15に関する事故・トラブルが発生しております。事故機と同型の機種が配備されている千歳基地において、事故やトラブルの原因が究明されないまま訓練が実施されることは、市民の理解と協力が得られず、より一層、市民に不安を与える事となり、市民生活の安全性を確保するためにも、次の事項について申し入れをします。 1 速やかに各事故の原因を究明されると共に、千歳基地における訓練を自粛していただきたい。 2 事故原因が判明次第、再発防止策を含めて、早急に市に報告していただきたい。
	日米共同訓練に係る申し入れについて	来る10月31日から11月18日まで、千歳基地を含めて展開される日米共同訓練について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るため次のとおり申し入れをします。 1 民航機の定時性、安全性の確保に留意されたい。 2 航空機事故のないように整備点検の徹底を図り、安全には特に留意されたい。 3 西側旋回をしないように配慮されたい。
H 8. 10	日米共同訓練に係る申し入れについて	来る11月4日から11月17日まで、千歳基地を含めて展開される日米共同訓練について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るため次のとおり申し入れをします。 1 民航機の定時性、安全性の確保に留意されたい。 2 航空機事故のないように整備点検の徹底を図り、安全対策には特に留意されたい。 3 安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないように配慮されたい。 4 戦闘機・偵察機等の西側滑走路の使用を自粛し、騒音の軽減を図られたい。 5 米軍人等の外出にあたっては、十分に配慮されたい。
H 8. 11	航空自衛隊総合演習に係る申し入れについて	来る11月26日から12月10日まで、千歳基地を含めて展開される航空自衛隊総合演習について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るため次のとおり申し入れをします。 1 民航機の定時性、安全性の確保に留意されたい。 2 早朝、夜間、土曜日、日曜日の演習は避けられたい。 3 航空機事故のないように整備点検の徹底を図り、安全対策には特に留意されたい。 4 安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないように配慮されたい。
H 9. 2	長都川濁水対策に係る要望について	北海道大演習場千歳地区・恵庭地区に源流を発生し、延長約13kmに及び千歳川の支流長都川につきましては、かねてより流域住民から環境保全、濁水対策、洪水・砂防対策等について、原因調査並びに各々対策の実施について要請されておりました。 対策の樹立にあたっては、流域が演習場内と言う特殊性と、流域上流部が戦車等の訓練により相当地形が変化している事など、基本的調査に相当の時間を要する事が考えられます。 したがって、演習場を管理しております貴職におかれましては、次の事項につきまして早急に緊急対策を講じられ、流域住民の民生安定が図られますように要望いたします。 1 源流部の保全及び流域の環境保全 1) 7線橋より下流の長都川周辺の森林保全、及び保全のための車両乗り入れ等の制限措置。 2) 湧き壺周辺の荒廃防止並びに環境整備。 2 洪水及び砂防対策 1) 沢地を流下する水の流速を抑え、土砂等の流出を抑える施設、工作物の設置。 3 濁水対策 1) 演習場内道路側溝の濁水について、河川への直接放流をさげ、大型の沈砂池等の設置
H 9. 9	航空総隊総合演習及び日米共同訓練に係る申し入れについて	来る9月16日から10月6日まで、千歳基地を含めて展開される航空総隊総合演習及び日米共同訓練について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るため次のとおり申し入れを行います。 1 民航機の定時性、安全性の確保に留意されたい 2 安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないように配慮されたい。 3 航空機事故のないよう整備点検の徹底を図り、安全対策には特に留意されたい。 4 早朝、深夜、土、日曜日及び祝日の演習は避けられたい。
H 9. 10	日米共同訓練に係る申し入れについて	来る11月3日から11月14日まで、千歳基地を含めて展開される日米共同訓練について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るため次のとおり申し入れを行います。 1 民航機の定時性、安全性の確保に留意されたい。 2 安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないように配慮されたい。 3 航空機事故のないよう整備点検の徹底を図り、安全対策には特に留意されたい。 4 早朝、祝日の訓練は避けられたい。 5 米軍人等の外出にあたっては、十分に配慮されたい。
H10. 5	航空総隊戦技競技会に係る申し入れについて	来る5月25日から6月5日まで、千歳基地を含めて実施される平成10年度航空総隊戦技競技会について、他基地から多くの航空機が飛来することから、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るため次のとおり申し入れを行います。 1 民航機の定時性、安全性の確保に留意されたい。

(「(3) 基地対策に関する要望事項概要」の続き)

年月日	項目	要望(陳情)内容
		対応・結果
H10. 5	航空総隊戦技競技会に係る申し入れについて	2 安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないように配慮されたい。 3 航空機事故のないよう整備点検の徹底を図り、安全対策には特に留意されたい。 4 早朝、深夜、土曜日及び日曜日の飛行訓練は避けられたい。
H10. 9	航空総隊総合演習に係る申し入れについて	来る9月24日から10月13日まで、千歳基地を含めて行われる航空総隊総合演習について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るため次のとおり申し入れを行います。 1 民航機の定時性、安全性の確保に留意されたい。 2 安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないように配慮されたい。 3 航空機事故のないよう整備点検の徹底を図り、安全対策には特に留意されたい。 4 早朝、土、日曜日及び祝日の演習は避けられたい。
H10. 10	日米共同統合演習に係る申し入れについて	来る11月2日から11月13日(実動)まで、千歳基地を含めて行われる日米共同統合演習について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るため次のとおり申し入れを行います。 1 航空機事故のないように整備点検の徹底を図り安全対策には特に留意されたい。 2 民航機の定時性、安全性の確保に留意されたい。 3 安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないように配慮されたい。 4 早朝、土、日曜日及び祝日の演習は避けられたい。 5 米軍人等の外出にあたっては、十分に配慮されたい。
	航空総隊総合演習中の事故に係る申し入れについて	航空総隊総合演習のため千歳基地に展開していた青森県三沢基地所属のF4-EJ改機が、10月9日に千歳基地から撤収する際、消息を絶ち、行方不明になるという事故が発生しております。事故機と同型機は、航空総隊総合演習や移動訓練等において年に何度となく千歳基地へ展開してきており、かかる事故の原因が究明されないまま訓練が実施されることは、市民に大きな不安を与えております。 については、市民生活の安全性確保と生活環境を守るため、次のとおり申し入れをします。 1 事故の原因について、すみやかに調査、究明し公表されたい。また、事故原因が究明されるまでは、F4-EJ改機の千歳基地への展開を行わないでいただきたい。 2 二度と事故のおきることのないよう、再発防止策に万全を期するとともに千歳基地所属航空機の安全飛行と整備点検の徹底を図っていただきたい。
H11. 11	日米共同訓練に係る申し入れについて	来る11月8日から11月19日(実動)まで、千歳基地を含めて行われる日米共同訓練について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るため次のとおり申し入れを行います。 1 早朝、土、日曜日及び祝日の演習は避けられたい。 2 安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないように配慮されたい。 3 航空機事故のないように整備点検の徹底を図り安全対策には特に留意されたい。 4 民航機の定時性、安全性の確保に留意されたい。 5 米軍人等の外出にあたっては、十分に配慮されたい。
	航空総隊総合演習に係る申し入れについて	来る11月15日から11月29日(千歳基地参加:11月22日~11月25日)まで、千歳基地を含めて行われる航空総隊総合演習について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るため次のとおり申し入れを行います。 1 早朝及び祝日の飛行は避けられたい。 2 安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないように配慮されたい。 3 航空機事故のないように整備点検の徹底を図り安全対策には特に留意されたい。 4 民航機の定時性、安全性の確保に留意されたい 航空自衛隊機墜落事故(入間基地)のため中止
H12. 6	航空総隊戦技競技会に係る申し入れについて	次の事項について申し入れをします。 1 訓練の通知は、相当事前に説明されたい。 2 早朝・深夜及び土・日曜日の飛行は避けられたい。 3 安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないように配慮されたい。 4 航空機事故のないよう整備点検の徹底を図り、安全対策には特に留意されたい。 5 民航機の定時性、安全性の確保に留意されたい。
	航空総隊戦技競技会に係る申し入れについて	来る7月12日から7月20日まで、千歳基地を含めて実施される平成12年度航空総隊戦技競技会について、他基地から多くの航空機が飛来することから、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るため次の事項について申し入れをします。 1 今回の戦技競技会においては7月15日(土)も競技会を実施するとの通知がありましたが、国民の週休日制定着の中、土曜日の飛行は、真に遺憾であります。土・日曜日及び祝日の飛行は避けられたい。 2 訓練の通知について、市民等への対応から2週間前には説明されたい。 3 早朝の飛行は避けられたい。 4 安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないように配慮されたい。 5 航空機事故のないよう整備点検の徹底を図り、安全対策には特に留意されたい。 6 民航機の定時性、安全性の確保に留意されたい。 航空自衛隊機墜落事故(美保基地、松島基地)のため中止

第4章 基地対策と周辺地域との調和

「(3) 基地対策に関する要望事項概要」の続き

年月日	項目	要望(陳情)内容
		対応・結果
H12. 10	航空自衛隊総合演習に係る申し入れについて	来る11月6日から11月20日まで、千歳基地を含めて行われる航空自衛隊総合演習について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るため次のとおり申し入れを行います。 1 早朝及び土・日曜日の飛行は避けられたい。 2 安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないように配慮されたい。 3 航空機事故のないよう整備点検の徹底を図り、安全対策には特に留意されたい。 4 民航機の定時性、安全性の確保に留意されたい。 5 訓練の通知は、相当事前に説明されたい。
H13. 6	島松空対地射撃場を使用した訓練に関する事故について	平成13年6月25日10時55分頃、第83航空隊(那覇)所属のF-4EJ改戦闘機が、島松爆撃訓練中、20mm訓練弾が不時に発射され、民間施設へ撃ち込まれるという事項が発生しました。千歳市といたしましては、かねてより、市民生活の安全性の確保について要請を行っていたところでありますが、今回、かかる事故が発生したことは、誠に遺憾であります。つきましては、事故原因の早急な究明と安全管理の徹底を図られるまで訓練の中止を強く求めます。 1 事故原因を早急に究明すること 2 安全管理の徹底が図られるまで訓練を中止すること
H13. 9	事故再発防止策の履行と安全対策について(申し入れ)	去る6月25日に、島松空対地射撃場において訓練中に発生した航空自衛隊F-4型機機関砲誤発射事故は、整備ミスが原因との調査結果が9月3日本市に報告されました。今回の事故は、一歩間違えば人的被害を引き起こし、あってはならない事故であり、市民に大きな不安感を与えた事については、真に遺憾であります。従いまして、事の重大性に鑑み、二度と整備ミスを起こさない様、示された再発防止策の徹底履行と安全対策には、今までにまして万全を期されるよう申し入れます。
	航空総隊総合演習に係る申し入れについて	来る10月1日から10月15日までの期間、千歳基地を含めて行われる航空総隊総合演習について、他基地から多くの航空機が飛来することから、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るため、次のとおり申し入れを行います。 1 訓練の通知は、相当事前に説明されたい。 2 航空機事故のないよう整備点検の徹底を図り、安全対策には特に留意されたい。 3 安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないように配慮されたい。 4 早朝及び土・日曜日の飛行は避けられたい。 5 民航機の定時性、安全性の確保に留意されたい。 米国同時多発テロにより中止
H14. 5	航空総隊戦技競技会参加に伴う土曜日の飛行訓練実施に係る申し入れについて	来る5月16日(木)から5月29日(水)まで、航空自衛隊小松基地で実施される平成14年度航空総隊戦技競技会参加に伴う土曜日の飛行訓練実施について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るため、次のとおり申し入れます。 1 航空自衛隊千歳基地から、今回の戦技競技会参加に伴う事前訓練として、5月11日(土)に飛行訓練を実施するとの通知がありましたが、本市は、これまでも土・日曜日及び祝日の訓練自粛を申し入れており、貴隷下部隊が予定している飛行訓練は、真に遺憾であります。よって、土曜日実施となっている今回の飛行訓練は避けられたい。
H14. 10	日米共同統合演習及び航空総隊総合演習に係る申し入れについて	来る11月11日から11月22日までの期間行われる日米共同統合演習及び航空総隊総合演習について、市民の生活環境を守るため、次のとおり申し入れます。 1 航空自衛隊千歳基地から、今回の日米共同統合演習及び航空総隊総合演習として、11月16日(土)と17日(日)に演習のため自衛隊機の飛行を実施するとの通知がありましたが、本市はこれまでも土・日曜日及び祝日の飛行自粛を申し入れております。よって、土・日曜日実施となっている今回の飛行訓練は避けられたい。
H15. 10	平成15年度航空自衛隊総合演習に係る申し入れ	来る10月6日から10月17日まで千歳基地を含めて行われる航空自衛隊総合演習について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るため、次のとおり申し入れを行います。 1 早朝、夜間、土曜日、日曜日及び祝日の飛行は避けられたい。 2 訓練の通知は市民周知等の対応が確保可能な期間をもって行っていただきたい。 3 航空機事故がないよう整備点検の徹底を図り、安全対策には特に留意されたい。 4 安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないように配慮されたい。
H16. 11	日米共同統合演習に係る申し入れ	来る11月10日から11月19日まで千歳基地を含めて行われる日米共同統合演習について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るため、次のとおり申し入れを行います。 1 土・日曜日及び祝日並びに深夜・早朝の飛行を自粛していただきたい。 2 航空機事故がないよう整備点検の徹底を図り、安全対策には特に留意していただきたい。 3 安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないように配慮されたい。
H17. 3	早期の事故原因究明と安全対策について(申し入れ)	去る3月5日に、北海道大演習場島松地区において発生した、96式自走120mm迫撃砲の演習場外への弾着の可能性の事態は、あってはならないことであり、市民に大きな不安と不信感を与える結果となりました。千歳市といたしましては、かねてから各種訓練の実施にあたっては、安全対策の徹底を求めてきたところであり、このような事態については、誠に遺憾であります。つきましては、事の重大性に鑑み、次のとおり申し入れを行います。 1 徹底した捜索を行うこと。 2 早期に原因究明を行うこと。 3 再発防止策、安全対策の確立を行うこと。

「(3) 基地対策に関する要望事項概要」の続き

年月日	項目	要望(陳情)内容
		対応・結果
H17. 3	早期の事故原因究明と安全対策について(申し入れ)	4 原因究明、再発防止策及び安全対策が確立するまでの間、実弾訓練を行わないこと 5 事故発生の際には、地元自治体等に対し、速やかに通報すること。
H17. 9	早期の事故原因究明と安全対策について(申し入れ)	本日、北海道北西海上訓練空域において発生した、第2航空団所属のF-15戦闘機の接触事故は、あってはならないことであり、市民に大きな不安を与える結果となりました。千歳市といたしましては、かねてから各種訓練の実施にあたっては、安全対策の徹底を求めてきたところであり、このような事態については、誠に遺憾であります。つきましては、事の重大性に鑑み、次のとおり申し入れを行います。 1 早期に原因究明を行うこと。 2 再発防止策、安全対策の確立を行うこと。 3 原因究明、再発防止策及び安全対策が確立するまでの間、F-15戦闘機による事故の要因となった同種の訓練を行わないこと。 4 事故発生の際には、地元自治体に対し、速やかに通報すること。
H17. 11	平成17年度航空総隊総合演習に係る申し入れ	来る11月14日から25日に千歳基地を含めて行われる、平成17年度航空総隊総合演習(実動演習)について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るため、次のとおり申し入れを行います。 1 深夜早朝、土・日曜日及び祝日の飛行は避けられたい。 2 訓練の通知は市民周知等の対応が確保可能な期間をもって行っていただきたい。 3 航空機事故がないよう整備点検の徹底を図り、安全対策には特に留意されたい。 4 安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないよう配慮されたい。
H18. 9	平成18年度航空フェスティバル及び三沢航空祭における展示飛行等に係る申し入れ	来る9月10日に行われる航空フェスティバル及び三沢航空祭における展示飛行について、騒音軽減の観点から、次のとおり申し入れを行います。 1 騒音直下の住民に対する影響を考慮し、土・日曜日、祝日の騒音軽減のため十分な配慮を願いたい。 2 行事の開催日が重なったことが、日曜日における離着陸回数の増加につながったことから、各行事の開催日については、上級部隊等とも事前に十分な調整を図っていただきたい。 3 地域住民への周知などのために、十分な時間的余裕を持って通知いただきたい。
H18. 10	平成18年度航空総隊総合訓練に係る申し入れ	平成18年11月6日から17日までの間、千歳基地を含めて行われる平成18年度航空総隊総合訓練(実動訓練)について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るため、次のとおり申し入れを行います。 1 訓練期間中の土・日曜日及び早朝・深夜の飛行訓練は、騒音直下の住民に対する影響を考慮し飛行を避けられたい。 2 訓練日程の通知は、かねてから市民周知が可能な十分な余裕をもって行うことを申し入れており、市民生活への影響を十分考慮し、今後は早期に訓練日程を通知されたい。 3 訓練に際しては、騒音軽減に配慮した飛行を徹底するとともに、安全対策には特に留意されたい。 4 安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないよう配慮されたい。
H19. 10	平成19年度日米共同統合演習(実動演習)に係る申し入れ	11月5日から11月16日までの期間に行われる日米共同統合演習(実動演習)について、市民の安全と生活環境を守るため、次のとおり申し入れを行います。 1 土・日曜日及び早朝・深夜の飛行訓練は、市民生活への影響を考慮し、避けられたい。 2 統合演習に際しては、騒音低減に配慮した飛行に徹し、安全対策には特に留意されたい。 3 飛行の安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないよう配慮されたい。 4 訓練に係る情報は、速やかに市民周知するため、今後も可能な限り早期に情報提示されたい
H20. 11	平成20年度自衛隊統合演習(実動演習)に係る申し入れ	11月10日から11月17日までの期間に行われる自衛隊統合演習(実動演習)について、市民の安全と生活環境を守るため、次のとおり申し入れを行います。 1 土・日曜日及び早朝・深夜の飛行訓練は、市民生活への影響を考慮し、避けられたい。 2 統合演習に際しては、騒音低減に配慮した飛行に徹し、安全対策には特に留意されたい。 3 飛行の安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないよう配慮されたい。 4 訓練に係る情報は、速やかに市民周知するため、今後も可能な限り早期に情報提示されたい
H21. 10	平成21年度自衛隊統合演習(実動演習)に係る申し入れ	11月5日(木)から11月11日(水)までの期間に行われる自衛隊統合演習(実動演習)について、市民の安全と生活環境を守るため、次のとおり申し入れを行います。 1 土・日曜日及び早朝・深夜の飛行訓練は、市民生活への影響を考慮し、避けられたい。 2 統合演習に際しては、騒音低減に配慮した飛行に徹し、安全対策には特に留意されたい。 3 飛行の安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないよう配慮されたい。 4 訓練に係る情報は、速やかに市民周知するため、今後も可能な限り早期に情報提示されたい
H21. 12	F15戦闘機の安全確保についての申し入れ	去る11月25日に千歳基地所属F15戦闘機のエンジン構成の一部不時落下、11月29日には築城基地所属F15戦闘機の水平尾翼一部の不時落下、更に12月4日には小松基地所属F15戦闘機の胴体着陸と、F15戦闘機に関してトラブルが連続して発生しております。 千歳市といたしましては、かねてから各種訓練の実施にあたっては安全対策の徹底を求めてきたところであり、このような事態については大変重く受け止めております。 このことから市民の安全・安心を守る観点から、次のとおり強く申し入れを行います。 1 同型機の安全確保のため、徹底した点検を実施すること。

第4章 基地対策と周辺地域との調和

「(3) 基地対策に関する要望事項概要」の続き

年月日	項目	要望(陳情)内容
		対応・結果
H21. 12	F15戦闘機の安全確保についての申し入れ	2 安全が確保されるまで、訓練飛行の自粛をすること。 3 各自案について、原因の究明に努め適切な時期に情報を公表すること。
H22. 5	平成22年度航空総隊戦技競技会に係る申し入れ	5月29日(土)及び30日(日)に行われる飛行について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るため、次のとおり強く申し入れをいたします。 1 土・日曜日及び早朝・深夜の飛行訓練など、市民生活への影響を考慮して避けられたい。 2 騒音の低減に配慮した飛行に徹し、安全対策には特に留意されたい。 3 飛行の安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないよう配慮されたい。 4 訓練情報は、速やかに市民周知するため、周知期間を考慮し早期に情報の提示をされたい。
H22. 11	平成22年度日米共同統合演習(実動演習)に係る申し入れ	12月3日(金)から12月10日(金)までの期間に行われる日米共同統合演習(実動演習)について、市民の安全と生活環境を守るため、次のとおり申し入れを行います。 1 土・日曜日及び早朝・深夜の飛行訓練は、市民生活への影響を考慮し、避けられたい。 2 統合演習に際しては、騒音低減に配慮した飛行に徹し、安全対策には特に留意されたい。 3 飛行の安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないよう配慮されたい。 4 訓練に係る情報は、速やかに市民周知するため、今後も可能な限り早期に情報提示されたい。
H23. 2	ゲアムにおける日米共同訓練の実施に係る申し入れ	1月19日(水)から3月7日(月)までの期間に行われる日米共同訓練の実施について、市民の安全と生活環境を守るため、次のとおり申し入れを行います。 1 土・日曜日、祝日及び早朝・深夜の飛行訓練は、市民生活への影響を考慮し、避けられたい。 2 共同訓練に際しては、騒音低減に配慮した飛行に徹し、安全対策には特に留意されたい。 3 飛行の安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないよう配慮されたい。 4 共同訓練に係る情報は、市民周知を速やかに行うため、今後も可能な限り早期に情報提示されたい。
H24. 2	F-15戦闘機の部品落下についての申し入れ	平成19年4月から平成23年12月末までの間に、航空自衛隊の主力戦闘機であるF-15が部品落下を起こした全国の発生件数は113件あり、このうち、地方自治体に通知された件数は9件であったと防衛省航空幕僚監部が公表し、新聞報道がされたところであります。 このことについて、貴基地に内容などを確認したところ、この5年間に発生した件数は14件であり、このうち、平成21年11月25日(木)に発生した「エンジン部品の一部落下」の1件は、千歳市に通知したとの回答がありました。 一連の報道から、貴基地をはじめ、F-15戦闘機の配備されているほとんどの基地において、同機の部品落下について地方自治体に通知されていなかったことが明らかとなりましたが、本市としては、市民の安全・安心を守る観点から、次の点について、強く申し入れをいたします。 1 航空機の部品落下については、発生後速やかに本市に通知すること。 2 通知にあたっては、できる限り情報の提供を行うこと。 3 安全確保のための点検をより徹底すること。 4 発生した部品落下については、早期に原因の究明を図るとともに、結果を速やかに公表すること。 5 部品落下を起こした同型機の安全が確保されるまで訓練飛行の自粛をすること。
H24. 10	北部航空方面隊総合演習(実動演習)に係る申し入れ	平成24年10月22日から10月25日までの期間に行われる北部航空方面隊総合演習(実動演習)について、市民の安全と生活環境を守るため、次のとおり申し入れを行います。 1 早朝・深夜の飛行訓練など、市民生活への影響を考慮し、避けられたい。 2 総合演習に際しては、騒音低減に配慮した飛行に徹し、安全対策には特に留意されたい。 3 飛行の安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないよう配慮されたい。 4 訓練に係る情報は、速やかに市民周知するため、可能な限り早期に情報提示されたい。
H24. 11	平成24年度日米共同統合演習(実動演習)に係る申し入れ	平成24年11月5日から11月16日までの期間に行われる平成24年度日米共同統合演習(実動演習)について、市民の安全と生活環境を守るため、次のとおり申し入れを行います。 1 土・日曜日及び早朝・深夜の飛行訓練など、市民生活への影響を考慮し、避けられたい。 2 統合演習に際しては、騒音低減に配慮した飛行に徹し、安全対策には特に留意されたい。 3 飛行の安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないよう配慮されたい。 4 訓練に係る情報は、速やかに市民周知するため、可能な限り早期に情報提示されたい。
H25. 5	北部航空方面隊総合演習(実動演習)に係る申し入れ	平成25年6月3日から6月5日までの期間に行われる北部航空方面隊総合演習(実動演習)について、市民の安全と生活環境を守るため、次のとおり申し入れを行います。 1 早朝・深夜の飛行訓練など、市民生活への影響を考慮し、避けられたい。 2 総合演習に際しては、騒音低減に配慮した飛行に徹し、点検を十分に行うなど安全対策には特に留意されたい。 3 飛行の安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないよう配慮されたい。 4 訓練に係る情報は、速やかに市民周知するため、早期に情報提示されたい。

〔(3) 基地対策に関する要望事項概要〕の続き)

年月日	項目	要望(陳情)内容	
		対応・結果	
H25. 9	平成25年度航空総隊戦技競技会に係る申し入れ	平成25年9月21日から9月23日までの期間に行われる平成25年度航空総隊戦技競技会に係る事前飛行訓練について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るため、次のとおり申し入れを行います。	1 土・日曜日、祝日及び深夜・早朝の飛行訓練など、市民生活への影響を考慮し、避けられたい。 2 騒音の低減に配慮した飛行に徹し、安全対策には特に留意されたい。 3 飛行の安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないよう配慮されたい。 4 訓練の情報は、速やかに市民周知するため周知期間を考慮し、早期に情報の提示をされたい
H25. 10	平成25年度自衛隊統合演習(実動演習)に係る申し入れ	平成25年11月1日から11月18日までの間に行われる平成25年度自衛隊統合演習(実動演習)について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るため、次のとおり申し入れを行います	1 土・日曜日、祝日及び早朝・深夜の飛行訓練は、市民生活への影響を考慮し、避けられたい。 2 統合演習に際しては、騒音低減に配慮した飛行に徹し、点検を十分に行うなど安全対策には特に留意されたい。 3 飛行の安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないよう配慮されたい。 4 訓練に係る情報は、速やかに市民周知するため、早期に情報提示されたい。
H26. 5	米空軍演習(レッド・フラッグ・アラスカ)への参加に係る申し入れ	平成26年6月17日から6月28日までの期間に行われる米空軍演習(レッド・フラッグ・アラスカ)への参加について、市民の安全と生活環境を守るため、次のとおり申し入れを行います。	1 早朝・深夜の飛行訓練など、市民生活への影響を考慮し、避けられたい。 2 騒音の低減に配慮した飛行に徹し、点検を十分に行うなど安全対策には特に留意されたい。 3 訓練に係る情報は、速やかに市民周知するため、早期に情報提示されたい。
H26. 10	平成26年度日米共同統合演習(実動演習)に係る申し入れ	平成26年11月8日から11月19日までの期間に行われる平成26年度日米共同統合演習(実動演習)について、市民の安全と生活環境を守るため、次のとおり申し入れを行います。	1 土・日曜日及び早朝・深夜の飛行訓練については、市民生活への影響を考慮し、避けられたい 2 統合演習に際しては、騒音の低減に配慮した飛行に徹し、点検を十分に行うなど、安全対策には特に留意されたい。 3 飛行の安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないよう配慮されたい。 4 訓練に係る情報は、速やかに市民周知するため、可能な限り早期に情報提示されたい。
H27. 7	米空軍演習(レッド・フラッグ・アラスカ)への参加に係る申し入れ	平成27年8月7日から8月22日までの期間に行われる米空軍演習(レッド・フラッグ・アラスカ)への参加について、市民の安全と生活環境を守るため、次のとおり申し入れを行います。	1 早朝・深夜の飛行訓練については、市民生活への影響を考慮し、避けられたい。 2 騒音の低減に配慮した飛行に徹し、点検を十分に行うなど安全対策には特に留意されたい。 3 訓練に係る情報は、速やかに市民周知するため、早期に情報提示されたい。
H27. 10	平成27年度自衛隊統合演習(実動演習)に係る申し入れ	平成27年10月23日から11月13日までの間に行われる平成27年度自衛隊統合演習(実動演習)について、市民生活の安全性の確保と生活環境を守るため、次のとおり申し入れを行います。	1 土・日曜日、祝日及び早朝・深夜の飛行訓練は、市民生活への影響を考慮し、避けられたい。 2 騒音低減に配慮した飛行に徹し、点検を十分に行うなど安全対策には特に留意されたい 3 飛行の安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないよう配慮されたい。 4 訓練に係る情報は速やかに市民周知するため、早期に情報提示されたい。
	交通渋滞緩和に係る要望書	航空自衛隊千歳基地行事及び訓練等に伴う市街地の交通渋滞により生じる市民生活の混乱を避けるため、次のとおり要望いたします。	1 毎年、千歳基地航空祭において、車両による来場者が正門付近に集中することにより、市街地に交通渋滞が生じ、市民生活や新千歳空港の利用者などに混乱を来しております。そのため、千歳基地北側の市街地を回避した車両誘導経路を確保するなど対策を検討していただきたい。 2 千歳基地正門付近の出勤時間帯は、臨空工業団地(68社操業)の従業員の出勤時間と重なることによる慢性的な交通渋滞が生じておりますことから、出勤隊員の車両が正門に集中しないよう対策を検討していただきたい。 3 千歳基地に所在する部隊の訓練等において、大型車両の長い車列による走行に伴い、市街地及び国道36号が渋滞することを避けるため、千歳基地北側の市街地を回避した走行経路を検討していただきたい。
H28. 5	米空軍演習(レッド・フラッグ・アラスカ)への参加に係る申し入れ	平成28年5月24日から6月24日までの期間に行われる米空軍演習(レッド・フラッグ・アラスカ)への参加について、市民の安全と生活環境を守るため、次のとおり申し入れを行います。	1 土・日曜日及び早朝・深夜の飛行訓練については、市民生活への影響を考慮し、避けられたい 2 騒音の低減に配慮した飛行に徹し、点検を十分に行うなど安全対策には特に留意されたい。 3 訓練に係る情報は、速やかに市民周知するため、早期に情報提示されたい。
H28. 10	平成28年度日米共同統合演習(実動演習)に係る申し入れ	平成28年10月30日から11月11日までの期間に行われる平成28年度日米共同統合演習(実動演習)について、市民の安全と生活環境を守るため、次のとおり申し入れを行います。	1 土・祝日及び早朝・深夜の飛行訓練については、市民生活への影響を考慮し、避けられたい 2 統合演習に際しては、騒音の低減に配慮した飛行に徹し、点検を十分に行うなど、安全対策には特に留意されたい。 3 飛行の安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないよう配慮されたい。 4 訓練に係る情報は、速やかに市民周知するため、可能な限り早期に情報提示されたい。

第4章 基地対策と周辺地域との調和

「(3) 基地対策に関する要望事項概要」の続き

年月日	項目	要望(陳情)内容
		対応・結果
H29. 5	米空軍演習(レッド・フラッグ・アスカ)への参加に係る申し入れ	平成29年5月25日から7月1日までの期間に行われる米空軍演習(レッド・フラッグ・アスカ)への参加について、市民の安全と生活環境を守るため、次のとおり申し入れを行います。 1 土・日曜日及び早朝・深夜の飛行訓練については、市民生活への影響を考慮し、避けられたい 2 騒音の低減に配慮した飛行に徹し、点検を十分に行うなど安全対策には特に留意されたい。 3 訓練に係る情報は、速やかに市民周知するため、早期に情報提示されたい。
H29. 7	米軍再編に係る訓練移転(回転翼機及びティルト・ローター機等の沖縄県外への訓練移転)に関する要望	我が国を取り巻く安全保障環境は、不安定な状況にあります。こうしたなか、我が国の平和と安全のためご尽力されていることに敬意を表します。さて、先般、北部方面隊と米海兵隊との実動訓練が第2四半期以降に計画されていることが発表されました。本共同訓練については、MV-22オスプレイの参加も調整されているとのことですが、オスプレイの参加する日米共同訓練は、北海道内において初めてでありますことから、住民生活に支障をきたすことのないよう、次の事項など新たな対応について特段のご配慮をくださいますようお願いいたします。 (1) 訓練計画について事前に公表・説明するとともに関係自治体への連絡及び情報提供を十分に行うこと。 (2) 訓練にあたっては、地域住民の安心・安全の確保を図るとともに、特に、オスプレイの訓練に際しては、国の責任において徹底した安全対策を講じ、住民に対して丁寧な説明を行うこと (千歳市長、恵庭市長、北広島市長、上富良野町長の連名)
H29. 8	日米共同訓練(ノザングアイバー)に関する要請	本年8月10日から8月28日まで予定されている日米共同訓練(ノザングアイバー)におきましては、8月5日にオーストラリア東海岸沖で訓練中に発生したMV-22オスプレイの事故に対する事故原因の究明と再発防止を行い、国の責任において安全確認が図られるまで、オスプレイの参加の自粛を要請します。
H29. 8	平成29年度日米共同訓練に関する緊急要請	昨年の日米合同委員会合意に基づき、沖縄の負担軽減を図るため、オスプレイを使用する日米共同訓練が、本道において、本年8月10日から8月28日まで予定されております。訓練の実施にあたりましては、国による十分な説明のほか、安全管理を徹底し、移動や訓練中の事故防止及び規律の維持に万全を期されるとともに、地域の実情に留意し、道民の生活に不安や支障を与えることがないよう、最大限のご配慮をお願いしているところです。こうした中、8月5日に沖縄県の普天間飛行場所属のオスプレイがオーストラリア東海岸での訓練中に事故を起こし、翌日、貴省において事故原因の究明など、米側に求めるとともに、国内におけるオスプレイの参加の取扱について米側と調整をしたい旨の考えが示されたところでもあります。北海道としても、何にも増して道民の安全・安心を確保するという観点から、オスプレイの飛行自粛をはじめ、日米共同訓練に対し国の責任において、適切に対応するよう強く求めます。 (北海道知事、札幌市長、千歳市長、恵庭市長、北広島市長、富良野市長、上富良野町長、中富良野町長の連名)
H29. 10	平成29年度自衛隊統合演習(実動演習)に係る申し入れ	平成29年11月6日から11月24日までの間に行われる平成29年度自衛隊統合演習(実動演習)について、市民の安全と生活環境を守るため次のとおり申し入れを行います。 1 土・日曜日、祝日及び早朝・深夜の飛行訓練は、市民生活への影響を考慮し、避けられたい。 2 騒音の低減に配慮した飛行に徹し、点検を十分に行うなど安全対策には特に留意されたい。 3 飛行の安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないよう配慮されたい。 4 訓練に係る情報は、速やかに市民周知するため、早期に情報提示されたい。
H30. 8	平成30年度日米共同訓練(ノザングアイバー)について	MV-22(オスプレイ)の参加が予定されている平成30年度日米共同訓練の実施にあたりましては、国による十分な説明のほか、安全管理を徹底し、移動や訓練中の事故防止及び規律の維持に万全を期されるとともに、地域の実情に留意し、道民の生活に不安や支障を与えることがないよう、最大限の配慮をお願いします。 (北海道知事ほか12自治体)
H30. 9	平成30年度日豪共同訓練に係る申し入れ	平成30年9月5日から9月30日までの期間に行われる日豪共同訓練について、市民の安全と生活環境を守るため、次のとおり申し入れを行います。 1 土・日・祝日及び早朝・深夜の飛行訓練については、市民生活への影響を考慮し、避けられたい 2 共同訓練に際しては、騒音の低減に配慮した飛行に徹し、点検を十分に行うなど、安全対策には特に留意されたい。 3 飛行の安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないよう配慮されたい。 4 訓練に係る情報は、速やかに市民周知するため、可能な限り早期に情報提示されたい。
H30. 10	平成30年度航空総隊総合訓練(実動訓練)及び平成30年度日米共同統合演習(実動演習)に係る申し入れ	平成30年10月18日から10月26日までの間に行われる「平成30年度航空総隊総合訓練(実動訓練)」及び10月29日から11月8日までの間に行われる「平成30年度日米共同統合演習(実動演習)」について、市民の安全・安心を確保し生活環境を守るため、次のとおり申し入れを行います。 1 土・日曜日、祝日及び早朝・深夜の飛行訓練は、市民生活への影響を考慮し、避けられたい。 2 騒音の低減に配慮した飛行に徹し、点検を十分に行うなど安全対策には特に留意されたい。 3 飛行の安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないよう配慮されたい。 4 訓練に係る情報は、速やかに市民周知するため、早期に情報提示されたい。
H30. 11	平成30年度日米共同方面隊指揮所演習(日本)(YS-75)に関する申し入れ	平成30年12月3日から12月17日までの期間に行われる日米共同方面隊指揮所演習(日本)(YS-75)について、市民の安全と生活環境を守るため、次のとおり申し入れを行います。 1 市民の安全・安心の確保 ①共同演習期間中における事件・事故に適切に対応するため、所要の連絡体制を整備するとともに、安全対策等に努めていただきたい。

「(3) 基地対策に関する要望事項概要」の続き

年月日	項目	要望(陳情)内容
		対応・結果
H30.11	平成30年度日米共同方面隊指揮所演習(日本)(YS-75)に関する申入れ	<p>②共同演習に際し、事故・事件等の未然防止に向け、米軍に対して安全管理や綱紀粛正の徹底を求めるとともに、市民からの問い合わせ窓口を充実するなど、対応に万全を期していただきたい。</p> <p>③万が一、共同演習期間中の事故及び米軍人等の事件が発生した場合や、米国人と住民との間にトラブルが発生した際には、速やかに関係機関に対し事実を詳細に通報するとともに、責任をもって対応していただきたい。</p> <p>④周辺住民の不安を解消するため、共同演習期間中における行政機関への連絡や周辺住民への対応などに万全を期していただきたい。</p> <p>2 地元への情報提供</p> <p>①共同演習に係る情報は、速やかに市民周知するため、可能な限り早期に情報提供していただきたい。</p> <p>②市が開催する調整会議への参加など、訓練に関する情報を住民、自治体報道機関に詳細に提供していただきたい。</p>
R 1. 9	令和元年度日豪共同訓練に係る申入れ	<p>日豪共同訓練が千歳基地において実施されるとの計画が発表されましたが、市民生活に支障をきたすことのないよう、次の事項について特段のご配慮をくださいますようお願いいたします。</p> <p>1 市民の安全・安心の確保</p> <p>①共同訓練期間中における事件・事故に適切に対応するため、関係機関との間で所要の連絡体制を整備するとともに、安全対策等に努めていただきたい。</p> <p>②共同訓練時の事故及び豪軍人等の事件が発生した場合は、速やかに関係機関に対し事実を詳細に通報するとともに、国が責任をもって対応していただきたい。</p> <p>③周辺住民の不安を解消するため、共同訓練期間中における行政機関への連絡や周辺住民への対応などに万全を期していただきたい。</p> <p>④訓練の安全管理及び参加する戦闘機の整備・点検など安全管理に万全を期していただきたい。</p> <p>⑤訓練終了後には「検証」を行っていただきたい。</p> <p>2 豪軍機の訓練態様</p> <p>共同訓練に参加する豪軍機については、航空自衛隊と同様の態様としていただきたい。</p> <p>①土曜日、日曜日、祝日及び早朝・深夜の訓練を実施しないこと。</p> <p>②自衛隊が通常使用している訓練空域や飛行経路、飛行方法によること。</p> <p>3 地元への情報提供</p> <p>訓練に係る情報は、速やかに市民周知するため、可能な限り早期に情報提供していただきたい。また、市が開催する調整会議への参加など、訓練に関する情報を住民、自治体、報道機関に詳細に提供していただきたい。</p> <p>4 共同訓練対応窓口の充実</p> <p>共同訓練に際し、事故・事件等の未然防止に向け、豪国側に対して安全管理や綱紀粛正の徹底を求めるとともに、訓練期間中は北海道防衛局職員を現地に配置し、市民からの問い合わせ電話を設置するなど、対応に万全を期していただきたい。また、万が一豪国人と住民との間にトラブルが発生した際には、迅速に対処できるよう対応窓口を充実するとともに、英語や事故処理に堪能な職員を配置していただきたい。</p> <p>5 騒音測定局の設置</p> <p>豪空軍機の騒音の状況を確認するため、固定局に加え、臨時局を設置し、できる限り早期に結果を公表していただきたい。</p> <p>6 財政負担への配慮</p> <p>共同訓練が行われた際には、市民への騒音の加重が増加するほか、様々な財政負担が生じることから、特定防衛施設周辺整備調整交付金の増額に配慮していただきたい。</p>
R 1.11	令和元年度自衛隊統合演習(実動演習)に係る申入れ	<p>令和元年11月11日から11月21日までの間に行われる令和元年度自衛隊統合演習(実動演習)について、市民の安全と生活環境を守るため次のとおり申入れを行います。</p> <p>1 土・日曜日、祝日及び早朝・深夜の飛行訓練は、市民生活への影響を考慮し、避けられたい。</p> <p>2 騒音の低減に配慮した飛行に徹し、点検を十分に行うなど安全対策には特に留意されたい。</p> <p>3 飛行の安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないよう配慮されたい。</p> <p>4 訓練に係る情報は、速やかに市民周知するため、早期に情報提示されたい。</p>
R 1.12	令和元年度日米共同訓練(ノザンクァイハ-)について	<p>MV-22(オスプレイ)の参加が予定されている平成30年度日米共同訓練の実施にあたりましては、国による十分な説明のほか、安全管理を徹底し、移動や訓練中の事故防止及び規律の維持に万全を期されるとともに、地域の実情に留意し、道民の生活に不安や支障を与えることがないように、最大限の配慮をお願いします。(北海道知事ほか10自治体)</p>
R 1.12	令和元年度日米共同訓練(国内における米海兵隊との実動訓練(ノザンクァイハ-))に関する要請	<p>日米共同訓練(ノザンクァイハ-)が北海道大演習場及び矢臼別演習場で実施され、米軍MV-22オスプレイが航空自衛隊千歳基地を拠点に展開し訓練をされるとの計画が発表されたことから、共同訓練及び米軍MV-22オスプレイの飛行に際し、市民生活に支障をきたすことのないよう、次の事項について要請します。</p> <p>1 市民の安全・安心の確保</p> <p>①共同訓練期間中における事件・事故に適切に対応するため、関係機関との間で所要の連絡体制を構築するとともに、安全対策等に努めていただきたい。</p> <p>②共同訓練に際し、事故・事件等の未然防止に向け、米軍に対して安全管理や綱紀粛正の徹底を求めるとともに、市民からの問い合わせ窓口を設置するなど、対応に万全を期していただきたい。</p>

第4章 基地対策と周辺地域との調和

「(3) 基地対策に関する要望事項概要」の続き

年月日	項目	要望(陳情)内容
		対応・結果
R 1. 12	令和元年度日米共同訓練(国内における米海兵隊との実動訓練(ノザンウァイハ-)に関する要請)	<p>③万が一、共同訓練期間中の事故及び米軍人等の事件が発生した場合や住民との間にトラブルが発生した際には、速やかに関係機関に対し事実を詳細に通報するとともに、責任をもって対応していただきたい。</p> <p>④周辺住民の不安を解消するため、共同訓練期間中における行政機関への連絡や周辺住民への説明などに万全を期していただきたい。</p> <p>2 米軍MV-22オスプレイの飛行について</p> <p>①市民生活への影響を考慮し、土日・祝日及び早朝・深夜の飛行を避けるよう米軍に求めている。</p>
	令和元年度日米共同訓練(国内における米海兵隊との実動訓練(ノザンウァイハ-)に関する要請)	<p>②飛行に際しては、騒音の低減に配慮した飛行に徹し、点検を十分に行うなど、安全管理を徹底するよう米軍に求めている。</p> <p>③飛行の安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を避けて飛行するよう米軍に求めている。</p> <p>3 地元への情報提供</p> <p>①共同訓練に係る情報は、速やかに市民周知するため、可能な限り早期に情報提供していただきたい。</p> <p>②市が開催する調整会議への参加など、訓練に関する情報を住民、自治体報道機関に詳細に提供していただきたい。</p>
R 2. 8	令和2年度国内における米空軍機を使用した降下訓練(日米共同訓練)	<p>我が国を取り巻く安全保障環境が厳しさを増すなか、我が国の平和と安全のためにご尽力されていることに敬意を表します。</p> <p>さて、このたび、米空軍機を使用した陸上総隊第1空挺団による降下訓練を北海道大演習場、航空自衛隊千歳基地において実施するとの計画が発表されましたが、市民の安全と安心を確保するとともに、生活環境に支障をきたすことのないよう、次の事項について特段のご配慮をくださいますようお願いいたします。</p> <p>また、本日要請内容につきましては、陸上総隊第1空挺団にも周知をお願いいたします。</p> <p>1 市民の安全・安心の確保</p> <p>2 米軍機の訓練態様</p> <p>3 地元への情報提供</p> <p>4 共同訓練対応窓口の設置</p> <p>5 騒音状況の把握</p> <p>天候不良のため中止</p>
R 2. 9	米空軍CV-22オスプレイ飛来に関する要請	<p>我が国を取り巻く安全保障環境が厳しさを増すなか、我が国の平和と安全のためにご尽力されていることに敬意を表します。</p> <p>先月、8月4日に事前の情報提供なく米空軍CV-22オスプレイが飛来しており、その際、貴局に対し、「事前の情報提供」と「安全管理の徹底」について要請したところであります。</p> <p>こうした中、昨日、9月15日に再び事前の情報提供なく、米空軍CV-22オスプレイが航空自衛隊千歳基地に飛来したことに対し、市といたしましては、市民の不安を与えることのないよう、改めて以下のとおり要請しますので、最大限のご配慮をいただきますようお願いいたします。</p> <p>1 米軍オスプレイが飛来する際は、市民に不安を与えないよう、事前に情報提供していただきたい</p> <p>2 米軍オスプレイの安全管理について万全を期していただきたい。</p>
R 2. 10	令和2年度日米共同統合演習(実動演習)に係る要請	<p>令和2年10月26日から11月5日までの期間で行われる「令和2年度 日米共同統合演習(実動演習)」について、市民の安全・安心を確保し生活環境を守るため、次のとおり要請します。</p> <p>1 土・日曜日、祝日及び早朝・深夜の飛行訓練は、市民生活への影響を考慮し、避けられたい。</p> <p>2 騒音の低減に配慮した飛行に徹し、点検を十分に行うなど安全対策には特に留意されたい。</p> <p>3 飛行の安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないよう配慮されたい。</p> <p>4 訓練に係る情報は、速やかに市民周知するため、早期に情報提示されたい。</p>
R 3. 1	ユフ・ノース21における日米豪共同訓練に係る要請	<p>令和3年2月3日から2月19日の期間で、米国グアム島で実施する日米豪共同訓練について、市民の安全・安心を確保し生活環境を守るため、次のとおり要請します。</p> <p>1 土・日曜日、祝日及び早朝・深夜の飛行は、市民生活への影響を考慮し、避けられたい。</p> <p>2 騒音の低減に配慮した飛行に徹し、点検を十分に行うなど安全対策には特に留意されたい。</p> <p>3 飛行の安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないよう配慮されたい。</p> <p>4 訓練に係る情報は、速やかに市民周知するため、早期に情報提示されたい。</p> <p>5 共同訓練期間中、自衛隊員の新型コロナウイルス感染症の感染防止対策及び帰還した自衛隊員の検疫を徹底していただきたい。</p>
R 3. 5	米空軍演習(レッド・フラッグ・アラスカ)への参加に係る要請	<p>令和3年6月1日から7月3日までの期間に行われる米空軍演習(レッド・フラッグ・アラスカ)への参加について、市民の安全と生活環境を守るため、次のとおり申し入れを行います。</p> <p>1 土・日曜日、祝日及び早朝・深夜の飛行は、市民生活への影響を考慮し、避けられたい。</p> <p>2 騒音の低減に配慮した飛行に徹し、点検を十分に行うなど安全対策には特に留意されたい。</p> <p>3 飛行の安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないよう配慮されたい。</p> <p>4 訓練に係る情報は、速やかに市民周知するため、早期に情報提示されたい。</p> <p>5 訓練参加期間中、自衛隊員の新型コロナウイルス感染症の感染防止対策及び帰還した自衛隊員の検疫を徹底していただきたい。</p>

〔(3) 基地対策に関する要望事項概要〕の続き)

年月日	項目	要望(陳情)内容
		対応・結果
R 3.11	令和3年度自衛隊統合演習(実動演習)に係る要請	令和3年11月19日から11月30日までの間に行われる「令和3年度自衛隊統合演習(実動演習)」について、市民の安全・安心を確保し生活環境を守るため、次のとおり申し入れを行います 1 土・日曜日、祝日及び早朝・深夜の飛行訓練は、市民生活への影響を考慮し、避けられたい。 2 騒音の低減に配慮した飛行に徹し、点検を十分に行うなど安全対策には特に留意されたい。 3 飛行の安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないよう配慮されたい。 4 訓練に係る情報は、速やかに市民周知するため、早期に情報提示されたい。
R 4.10	令和4年度日米共同統合演習(実動演習)に係る要請	令和4年11月に日米共同統合演習(実動演習)の一環として、千歳基地を使用した共同訓練の実施、さらには米空軍CV-22オスプレイを展開するとの計画が発表されました。 つきましては、当該訓練の実施及びオスプレイの飛行に際し、市民生活に支障をきたすことのないよう、次の事項について要請します。 1 市民の安全・安心の確保 ①日米共同統合演習の実施に当たっては、「在日米軍再編に係る訓練移転」と同様の対応を行うこと。 ②共同訓練に際し、事故・事件等の未然防止に向け、米国側に対して安全管理や綱紀粛正の徹底を求めること。 ③市民の不安を解消するため、現地連絡本部や市民からの問い合わせ窓口を設置するなど、共同訓練期間中における行政機関への連絡や周辺住民への説明などに万全を期すこと ④共同訓練期間中における事件・事故に適切に対応するため、関係機関との間で所要の連絡体制を構築すること。 ⑤訓練参加者は、PCR検査の実施や国や北海道等が求める新型コロナウイルス感染症対策の徹底など感染症対策に万全を期すこと。 2 共同訓練に参加する航空機の飛行について ①市民生活への影響を考慮し、展開・撤収を含め、土・日曜日、祝日及び早朝・深夜の飛行を行わないこと。 ②騒音や振動の低減に配慮した飛行に徹し、点検を十分に行うなど、安全管理を徹底すること ③離着陸時などやむを得ない場合を除き、市街地上空の飛行は行わないこと。 ④米空軍がCV-22オスプレイの飛行運用を一時停止したことを踏まえ、国の責任において、安全性について丁寧に説明すること。 ⑤オスプレイの飛行経路や飛行予定を事前に情報提供すること。 3 地元への情報提供 ①共同訓練やオスプレイに関する情報は、早期に提供すること。 ②説明会や米軍گریフィン開催など、訓練に関する情報を市民、自治体、報道機関に提供すること。 4 騒音測定局の設置 米空軍CV-22オスプレイの騒音の状況を確認すること。その際、固定局に加え、臨時局を設置するとともに、結果を早期に公表すること。
	令和4年度日米共同統合演習(実動演習)について	11月10日から19日まで実施される令和4年度日米共同統合演習(実動演習)では、千歳基地において米陸軍高射部隊や米空軍CV-22オスプレイの展開が予定されております。 この訓練の実施に当たりましては、国による十分な説明のほか、安全管理の徹底、移動や訓練中の事故防止及び規律の維持並びに新型コロナウイルス感染防止対策の徹底に万全を期されるとともに、地域の実情に留意し、道民の生活に不安や支障を与えないことがないよう、最大限の配慮をお願いします。 (北海道知事、千歳市長、苫小牧市長の連名)
R 5.6	米空軍演習(レッド・フラッグ・アラスカ)への参加に係る要請	令和5年5月26日から7月1日までの期間に行われる米空軍演習(レッド・フラッグ・アラスカ)への参加について、市民の安全と生活環境を守るため、次のとおり申し入れを行います。 1 土・日曜日、祝日及び早朝・深夜の飛行は、市民生活への影響を考慮し、避けられたい。 2 騒音の低減に配慮した飛行に徹し、点検を十分に行うなど安全対策には特に留意されたい 3 飛行の安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないよう配慮されたい。 4 訓練に係る情報は、速やかに市民周知するため、早期に情報提示されたい。
R 5.10	令和5年度自衛隊統合演習(実動演習)に係る要請	令和5年11月10日から11月20日までの間に行われる「令和5年度自衛隊統合演習(実動演習)」について、市民の安全・安心を確保し生活環境を守るため、次のとおり申し入れを行います 1 土・日曜日、祝日及び早朝・深夜の飛行訓練は、市民生活への影響を考慮し、避けられたい。 2 騒音の低減に配慮した飛行に徹し、点検を十分に行うなど安全対策には特に留意されたい 3 飛行の安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないよう配慮されたい。 4 訓練に係る情報は、速やかに市民周知するため、早期に情報提示されたい。
R 5.11	令和5年度自衛隊統合演習(実動演習)に係る要請(再要請)	令和5年11月10日から11月20日までの間に行われている「令和5年度自衛隊統合演習(実動演習)」において、11月19日日曜日及び11月20日月曜日の早朝に飛行訓練が予定されていることから、市民の安全・安心を確保し生活環境を守るため、次のとおり申し入れを行います。 1 土・日曜日、祝日及び早朝・深夜の飛行訓練は、市民生活への影響を考慮し、避けられたい。

第4章 基地対策と周辺地域との調和

「(3) 基地対策に関する要望事項概要」の続き

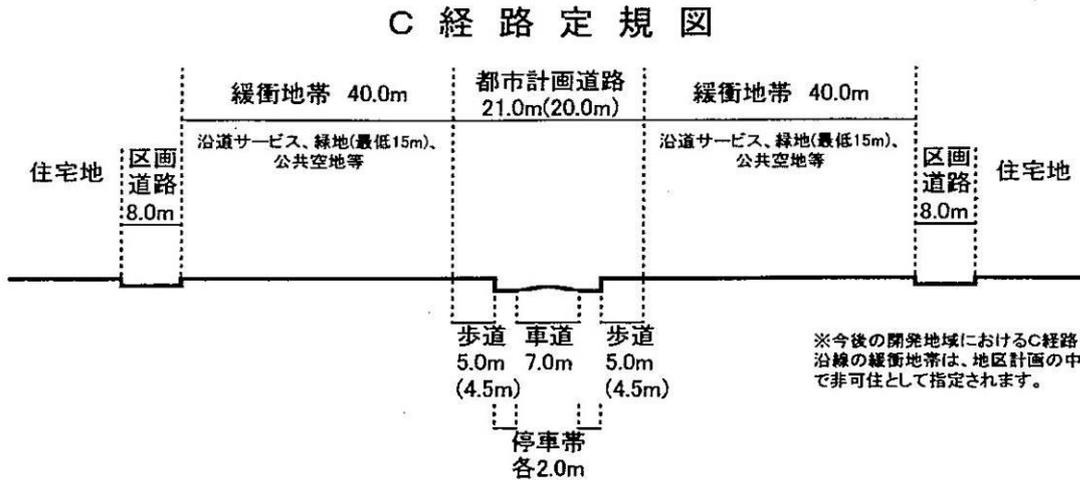
年月日	項目	要望(陳情)内容
		対応・結果
R 6. 6	令和6年度日独西共同訓練及び日独共同訓練に係る要請	令和6年7月19日から7月25日までの期間に行われる日独西共同訓練及び日独共同訓練について、市民の安全と生活環境を守るため、次のとおり要請します。 1 土日・祝日及び早朝・深夜の飛行訓練については、市民生活への影響を考慮し、避けられたい 2 共同訓練に際しては、騒音の低減に配慮した飛行に徹し、点検を十分に行うなど、安全対策には特に留意されたい。 3 飛行の安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないよう配慮されたい。 4 訓練に係る情報は、速やかに市民周知するため、可能な限り早期に情報提示されたい。
R 6. 10	米軍再編に係る訓練移転及び令和6年度日米共同統合演習(実動演習)に係る要請	令和6年10月21日から11月1日までの期間に行われる米軍再編に係る千歳基地への訓練移転、及び令和6年10月23日から11月1日までの期間に行われる日米共同統合演習について、市民の安全と生活環境を守るため、次のとおり要請します。 1 土日及び早朝・深夜の飛行訓練については、市民生活への影響を考慮し、避けられたい。 2 訓練に際しては、騒音の低減に配慮した飛行に徹し、点検を十分に行うなど、安全対策には特に留意されたい。 3 飛行の安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないよう配慮されたい。 4 訓練に係る情報は、速やかに市民周知するため、可能な限り早期に情報提示されたい。
R 7. 5	千歳基地における訓練等の自粛に関する要請	5月14日に新田原基地所属のT-4が小牧基地から離陸後に墜落する事故が発生しております。事故機と同型の機種が配備されている千歳基地において、事故やトラブルの原因が究明されないまま訓練が実施されることは、市民の理解と協力が得られず、より一層、市民に不安を与える事となりますので、市民生活の安全性を確保するためにも、次の事項について申入れします。 1 T-4の安全が確認されるまで、千歳基地におけるT-4の訓練を自粛していただきたい。 2 速やかに事故原因を究明するとともに、事故原因が判明次第、再発防止策を含め、早急に市に報告していただきたい。
R 7. 6	米空軍演習(RED FLAG ALASKA25-2)に係る要請	令和7年6月12日から6月28日までの期間に行われる米空軍演習(RED FLAG ALASKA25-2)について、市民の安全と生活環境を守るため、次のとおり申し入れを行います。 1 土・日曜日、祝日及び早朝・深夜の飛行は、市民生活への影響を考慮し、避けられたい。 2 騒音の低減に配慮した飛行に徹し、点検を十分に行うなど安全対策には特に留意されたい 3 飛行の安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないよう配慮されたい。 4 訓練に係る情報は、速やかに市民周知するため、早期に情報提示されたい。
R 7. 7	米軍主催レクリエーション・パシフィックに関する要請	令和7年7月25日から8月4日までの期間に行われる日米共同訓練について、市民の安全・安心を確保するため、次のとおり要請します。 1 訓練期間中の事件・事故の未然防止に向け、米国側に対して安全管理や綱紀粛正の徹底を求めること。 2 市民の不安を解消するため、市民からの問い合わせ窓口を設置するなど、訓練期間中における行政機関への連絡や周辺住民への説明に万全を期すこと。 3 訓練期間中の事件・事故に適切に対応するため、関係機関との間で所要の連絡体制を構築すること。 4 訓練に係る情報は、速やかに市民周知するため、早期に情報提供すること。 5 市が開催する調整会議への参加など、訓練に関する情報を住民、自治体、報道機関に詳細に提供すること。
R 7. 10	令和7年度自衛隊統合演習(実動演習)に関する要請	令和7年10月20日から10月31日までの期間に行われる自衛隊統合演習(実動演習)について、市民の安全と生活環境を守るため、次のとおり要請します。 1 土日及び早朝・深夜の飛行訓練については、市民生活への影響を考慮し、避けること。 2 演習の実施に際しては、騒音の低減に配慮した飛行に徹し、点検を十分に行うなど、安全対策には特に留意すること。 3 飛行の安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空を横切る西側旋回を行わないよう配慮すること。 4 演習に係る情報は、速やかに市民周知するため、早期に情報提示すること。

(文書による要望事項について掲載)

2 周辺地域との調和

(1) まちづくりとの調和

- ・市は、C経路対策委員会報告書（平成6年11月30日）に基づく諸対策をC経路整備事業等により講じてきました。
- ・また、装軌車が通行するC経路沿線地域に、防災学習交流施設の建設や体験型野外広場の整備などを行う「北海道大演習場等周辺まちづくり事業」を平成17年度から着手し、平成22年度に事業を完了しています。



防災学習交流施設「そなえーる」 鳥瞰図

(2) 移転跡地の有効利用

千歳飛行場周辺の騒音地区では、移転事業により住民が立ち退いた土地を国が緑地として管理する移転跡地があり、この土地について、市又は町内会等が環境整備法や国有財産法に基づき土地の使用許可を受け、地域住民のふれあい広場や町内会が管理する花壇敷地等として有効に活用しています。

(表 4-1) 移転跡地使用許可状況 (千歳市所管分)

使用目的 (施設名)	住所	面積 (㎡)	立木竹 (㎡)
スポーツ広場 (住吉ソフトボール場)	住吉1丁目3-1, 2, 3	19,082.34	14.633
スポーツ広場 (あずまソフトボール場)	青葉2丁目5-23	6,092.59	—
スポーツ広場 (清水町スポーツ広場)	清水町6丁目24-1	3,632.35	4.513
交通安全教育施設 (交通公園)	花園1丁目27, 28	20,625.08	189.321
児童遊園広場 (朝日町青空広場)	朝日町8丁目1206-94	339.37	—
児童遊園広場 (青葉遊園広場)	青葉2丁目3-68, 98, 99	1,191.26	0.450
多目的広場 (アンカレジパーク)	青葉丘2018-41ほか72筆	43,583.98	16.536
多目的広場 (アンカレジパーク駐車場)	青葉丘1461-87, 91	1,873.00	0.630
花壇敷地	東雲町5丁目18-9ほか15筆	1,464.27	0.280
花壇敷地	住吉2丁目7-14	297.01	—
花壇敷地	青葉4丁目4-10ほか1筆	277.20	0.030
花壇敷地	住吉4丁目1-17	234.00	0.200
多目的広場	住吉1丁目1-1, 2丁目2-2	12,657.68	—
多目的公園 (鉄東広場)	住吉5丁目2-1, 9, 11, 12, 13	10,743.66	—
多目的公園 (青葉ふれあい広場)	青葉3丁目10-2, 26, 30, 31, 32	2,128.80	—
多目的公園 (青葉丘ふれあい広場)	青葉8丁目2018-4, 2018-6~11	1,653.05	0.213
多目的公園 (日の出丘東ふれあい広場)	日の出丘2019-131	588.99	0.350
多目的公園 (青葉6丁目ふれあい広場)	青葉6丁目942-86~91	1,610.86	1.330
多目的公園 (住吉4丁目ふれあい広場)	住吉4丁目8-2, 5, 61, 63, 64	2,019.92	0.750
調整池	流通1丁目5-1他	13,851.32	—
下水道	青葉1丁目62-2他	613.84	—
街区案内板	青葉2丁目5-23	0.45	—
防災行政無線設備	清水町6丁目24-1	10.25	—
防災行政無線設備	青葉丘2198-27	40.74	—

(表 4-2) 移転跡地使用許可状況 (町内会所管分)

使用目的 (施設名)	住所	面積 (㎡)	立木竹 (㎡)
再生資源回収施設	東雲町5丁目34の内	14.25	—
再生資源回収施設	住吉4丁目8-64の内	31.18	—
再生資源回収施設	青葉7丁目4-19ほか3筆の内	45.26	—
再生資源回収施設	青葉丘2015-50のうち	9.24	—
ごみ集積所	東雲町5丁目18-15のうち	3.50	—
ごみ集積所	青葉6丁目942-292のうち	0.48	—
ごみ集積所	青葉8丁目2364-6のうち	1.62	—

(3) 市民と自衛隊の交流

自衛隊は、市民と自衛隊との交流を目的に、色々な行事を開催・支援しています。

駐屯地・部隊名	行事名	備考
陸上自衛隊 東千歳駐屯地	師団創隊・駐屯地創立記念 東千歳駐屯地夏祭り 千歳市民夏まつり支援 スノーバスターズ	一般開放 一般開放
第7師団	千歳音楽祭り へり体験搭乗 定期演奏会	演奏会 演奏会
第11普通科連隊	千歳JAL国際マラソン大会 ちとせホルメンコーレンマーチ 千歳市民夏まつり支援 スカイピア&YOSAKOI祭 インディアン水車まつり 奴道中振り 支笏湖湖水まつり 千歳音楽まつり 千歳市消防出初式	大会運営支援 大会運営支援 太鼓演奏 太鼓演奏 太鼓演奏 伝統芸能支援 太鼓演奏 太鼓演奏 太鼓演奏
陸上自衛隊 北千歳駐屯地 第1特科団	特科団創隊・駐屯地開庁記念 音楽演奏会「ユーカラコンサート」 北部隊夏まつり 駐屯地年末行事 駐屯地二十歳の集い スキー訓練場一般開放 千歳市民花火大会特別協力 千歳市民夏まつり支援 スカイピア&YOSAKOI祭 千歳音楽まつり インディアン水車まつり スノーバスターズ	駐屯地開放 一般公開 駐屯地開放 スキー訓練場解放 駐屯地解放
航空自衛隊 千歳基地	千歳基地航空祭 千歳基地クリスマスコンサート 基地周辺環境整備 千歳ウェルカム花ロード支援 千歳市民夏まつり支援 基地年末行事もちつき会 基地年始行事(成人祝賀会) スノーバスターズ	一般開放 演奏会